医学部 MD

保健医療学部 MD

札幌医科大学 Sapporo Medical University

所在地　〒060-8556 札幌市中央区南1条西17丁目
交通　市営地下鉄東西線西18丁目駅から徒歩5分
TEL　011-611-2111　FAX　011-611-2237
設置者　北海道公立大学法人札幌医科大学（北海道）
開学年　1950年　（法人設立年 2007年）
学生定員　1,312名　教員数　380名　職員数　178名

学長：塚本泰司
TSUKAMOTO Taiji
泌尿器科学
任期：2016.4 ～ 2020.3

最先端の教育・研究環境で人間性豊かな医療人を育成

HISTORY & MISSION

札幌医科大学は、医学部と保健医療学部を擁する医科系総合大学です。戦後、人口増大の激しかった北海道において医師養成が求められる中、北海道立女子医学専門学校（1945年創設）を母体に、1950年、道立医科大学として創設されました。1983年には保健医療従事者の専門教育機関として短期大学を開設、1993年に大学に移行し保健医療学部としました。2007年、公立大学法人として新たなスタートを切り、国際的・先端的な研究を進めるとともに、高度先進医療の開発・提供、地域における医療サービスの向上に邁進しています。

PROFILE

●北海道で地域医療に貢献できる医療人を育成するため、多様な入学者選抜や医学部と保健医療学部の学生が合同で地域に出向いて医療実習を行う「地域医療合同セミナー」を実施しています。また、「専門医取得プログラム」「研究医育成プログラム」の策定や看護実践能力の向上など、学生等のキャリア形成を支援しています。

●脳梗塞や脊髄損傷に対する神経再生医療やがんワクチンの開発など最先端の研究を行っています。

●道内唯一の高度救命救急センターとして、手術支援ロボットやハイブリッド手術室などの最新医療設備の導入や臨床遺伝外来の開設など、先端的医療を展開しています。

TOPICS

「新キャンパス構想」のもと、施設整備を順次進行中です。2014年度は体育館・リハビリテーション実習施設等を建設。2015年度から教育研究施設や附属病院の増改築工事が始まり、2017年度から一部供用開始となりました。

経済学部

釧路公立大学 Kushiro Public University of Economics

所在地　〒085-8585 北海道釧路市芦野4-1-1
交通　JR釧路駅からバス20分
TEL　0154-37-3211　FAX　0154-37-3287
設置者　釧路公立大学事務組合
開学年　1988年
学生定員　1,200名　教員数　37名　職員数　22名

学長：髙野敏行
TAKANO Toshiyuki
哲学
任期：2016.4 ～ 2020.3

激変する経済に対応できる実践力、解決力を養う

HISTORY & MISSION

釧路公立大学は、北海道東部に位置する釧路地域の市町村が支える公立大学です。少子化、高齢化、国際化が進み、日本社会が大きく変化しつつある時代に、「地域」を理解し、「地域」にみずからの足場を置く人間を育てることが大切になるとの考えに基づき、1988年に開学しました。

「地域に開かれた大学」、「国際性を重視する大学」、「理論と実践の相まった大学」の建学の理念のもと、大学と地域が連携する地域経済研究センターを開設するほか、海外の協定大学との交換留学制度などを実施しています。

PROFILE

●本学の特徴は、理論的な経済学と実践的な経営学をバランスよく学べる科目構成にあります。経済学科では基礎である理論・歴史・政策と経済全体にわたる専門知識を学び、現実の経済活動を検証・解明することで激変する経済社会に対応できる実践力を養います。経営学科では、「マネジメント」、「企業システム」、「アカウンティング」の重要３科目群を設定。両学科とも関連領域を深く学ぶことで、多面的な角度から今日の経済動向を理解し、解決する力を備えた人材の育成を目指します。

●就職対策としては、年間を通して就職ガイダンスや各種講座、面接対策などを実施するほか、小規模大学のメリットを生かして個々の学生に対応するきめ細やかな相談・支援体制を整えています。近年では大学を離れ全国各地で就職活動をする学生支援の充実を図っているところです。

TOPICS

地域経済研究センターは、地域の課題解決を目指す研究機関として、新しい研究スタイルに挑戦しています。

システム情報科学部 M D

公立はこだて未来大学 Future University Hakodate

所在地　〒041-8655 北海道函館市亀田中野町116-2
交通　JR函館駅からバス45分
TEL　0138-34-6448　FAX　0138-34-6470
設置者　公立大学法人公立はこだて未来大学（函館圏公立大学広域連合）
開学年　2000年　（法人設立年 2008年）
学生定員　1,090名　教員数　68名　職員数　21名

学長：片桐恭弘
KATAGIRI Yasuhiro
認知科学
任期：2016.4 ～ 2020.3

21世紀の産業と研究開発を支える人材を育成

HISTORY & MISSION

公立はこだて未来大学は、函館・道南圏における就学機会の拡大、経済・産業・文化の振興への推進力となる大学設立を願う、長年の地域住民からの期待に応え、2000年4月に開学を果たし、2008年に公立大学法人となりました。

システム情報科学部1学部からなり、情報技術に根ざした21世紀の産業と研究開発を支える人材を育成するため、異なる領域をまたぐ学問や大学院レベルの高度なトピックスの先取りなど、特色あるカリキュラムで構成されています。

PROFILE

●システム情報科学部：既成の情報工学や情報科学の枠組みを越えた、新時代にふさわしい高度でユニークなカリキュラムを用意。学生は2年次から情報アーキテクチャ学科と複雑系知能学科の2学科に分かれ、さらにその中の5コースいずれかに所属してそれぞれの学びを深める。

●プロジェクト学習（文部科学省「特色ある大学教育支援プログラム（特色GP）」採択）：問題提起から問題解決までのプロセスを担当教員と共に実際に体験可能。

●オープンスペース：開放的で大規模な自習スペースを教員室の前に配置するなど、学生や教員が日常的に気軽に話し合える開かれた場を提供する校舎設計。

TOPICS

人工知能（Artificial Intelligence：AI）の研究開発を民官学が共同で進める拠点として、2017年4月に「未来AI研究センター」を設立。最新の人工知能技術に関わる研究開発のほか、未来の人工知能を担う人材の育成と地域企業・機関への技術支援を行います。

保健福祉学部

名寄市立大学 Nayoro City University

所在地　〒096-8641 北海道名寄市西4条北8丁目1
交通　JR名寄駅からバス15分
TEL　01654-2-4194　FAX　01654-3-3354
設置者　名寄市
開学年　2006年
学生定員　796名　教員数　88名　職員数　19名

学長：佐古和廣
SAKO Kazuhiro
医学（脳神経外科学）
任期：2016.4～2020.3

保健・医療・福祉分野で幅広く活躍する職業人を養成

HISTORY & MISSION

名寄市立大学は、北北海道における女子高等教育の嚆矢として1960年に開学した名寄女子短期大学（1990年に市立名寄短期大学と改称）を母体に、地域の期待と時代の要請に応え2006年に4年制大学として開学しました。

「ケアの未来をひらき、小さくてもきらりと光る大学を目指す」を理念として、高度な知識と技術及び高い倫理性を有する専門職を育成するとともに、地域が抱える種々の課題について研究し、それを解決することを目指しています。

PROFILE

- 多様でかけがえのない存在である「ひと」への理解を深めるとともに、自らの人間性と能力を高める力を育む。
- 専門領域の知識や技術を高めるとともに、自ら課題を発見し、課題解決に主体的に取り組む力を育む。
- 関連する諸領域を幅広く理解し、支援サービスの連携・協働においてパートナーシップを発揮できる力を育む。
- 幅広い理解力・判断力を養う教養や社会問題への関心を持ち続ける心を育む。
- 地域社会はもとより、人類が抱える諸問題と異文化にも関心を持ち、広く世界の中で自己の存在を位置づけ行動する意欲を育む。

TOPICS

開学10周年を迎えた2016年度は、社会保育学科の新設と地域課題の解決に向けた研究拠点としてのコミュニティケア教育研究センターの設置に加え、将来構想を策定しました。

2017年度は新図書館を開館し、学部再編事業に伴う新棟の建設や既存施設改修など、学習環境の整備を進めます。

デザイン学部 M D

看護学部 M D

札幌市立大学 Sapporo City University

所在地　〒005-0864 札幌市南区芸術の森1丁目
交通　市営地下鉄南北線真駒内駅からバス12分
TEL　011-592-2300　FAX　011-592-2369
設置者　公立大学法人札幌市立大学（札幌市）
開学年　2006年　（法人設立年 2006年）
学生定員　790名　教員数　78名　職員数　32名

学長：蓮見　孝
HASUMI Takashi
プロダクトデザイン（移動機器等）、ユニバーサルデザイン、地域デザイン計画
任期：2016.4 ～ 2018.3

人間重視のデザイン・看護の連携教育

HISTORY & MISSION

札幌市立大学は、札幌市立高等専門学校と札幌市立高等看護学院の両校を母体とし、「大学化検討懇話会」の協議を経て、2006年にデザインと看護の2学部を有する4年制大学として開学しました。

人間重視と地域への貢献という理念のもと、人間を対象とする「デザインと看護の連携（D×N）」を特長として重視しながら、市民に開かれ、市民の力になり、市民の誇りとなる大学を目指しています。

PROFILE

●デザインと看護の両学部の教員が連携・協働して、市民主体のまちづくりやウェルネス社会づくりに関する研究を行っています。

●学術交流協定を結んでいる教育機関、市民、産業界、行政や公的機関などとの幅広いネットワークを活かし、地域課題に対応した教育・研究を行い、産業や文化の振興、都市機能や景観の向上、少子高齢社会での地域保健医療の充実、学習機会の提供等を通じた市民のウェルネスの向上を目指しています。

TOPICS

開学から12年目を迎え、博士前期・後期課程が整備され、博士号授与者を含む多くの修了生を輩出しています。

また、平成25年度文部科学省「地（知）の拠点整備事業」に採択された「ウェルネス×協奏型地域社会の担い手育成「学び舎」事業」では、地域志向のPBL型連携授業の充実を図るとともに、旧小学校校舎を活用してCOCキャンパス「まちの学校」を開設し、地域の交流拠点づくりを推進しています。

健康科学部 M D

青森県立保健大学 Aomori University of Health and Welfare

所在地　〒030-8505 青森市浜館字間瀬58-1
交通　東青森駅から徒歩10分
TEL　017-765-2000　FAX　017-765-2188
設置者　公立大学法人青森県立保健大学（青森県）
開学年　1999年　（法人設立年 2008年）
学生定員　917名　教員数　92名　職員数　25名

学長：上泉和子
KAMIIZUMI Kazuko
看護管理学
任期：2014.4 ～ 2018.3

豊かな人間性と専門知識で人々の健康・福祉の向上を

HISTORY & MISSION

本学は人々の健康と生活の質の向上を掲げ、「いのち」を育んできた四季豊かな自然に恵まれた青森の地で、「人間性豊かな人材の育成」、「保健、医療及び福祉の発展に寄与できる人材の育成」、「地域特性へ対応できる人材の育成」、「グローバルな視野をもって活躍できる人材の育成」、「地域社会への貢献」の5つを使命として、1999年に看護学科、理学療法学科、社会福祉学科の3学科で開学しました。2003年には大学院博士前期課程を、2005年に博士後期課程を開設し、2008年に公立大学法人に移行するとともに、栄養学科の新設ならびに入学定員増を行い、現在に至っています。

PROFILE

2015年度より、自分にあった健康の情報を「さがして、わかって、つかえる」能力、すなわち「ヘルスリテラシー（Health Literacy、健やか力）」の向上に、全学をあげて取り組んでいます。

TOPICS

3つのポリシーの再定義ならびにヘルスリテラシー向上の取り組みにもとづき、学部は2018年に新カリキュラムへ移行します。地域と連携した学びの実践などを通して、健康な地域社会を創造できる人材の育成に努めます。

大学院は2017年度から新カリキュラムがスタートしました。専門性の向上と、専門分野や職種の垣根を超えた実践・研究を推進するため、モジュールとしてパッケージ化して自らの学習目標に沿って自由な科目選択を可能にしています。また、地域の課題解決に還元しうる科目構成や研究組織となっています。

経営経済学部 M D

青森公立大学 Aomori Public University

所在地　〒030-0196 青森市合子沢字山崎153-4
交通　JR青森駅からバス40分
TEL　017-764-1555　FAX　017-764-1544
設置者　公立大学法人青森公立大学（青森市）
開学年　1993年　（法人設立年 2009年）
学生定員　1,222名　教員数　39名　職員数　21名

学長：香取　薫
KATORI Kaoru
情報科学、地域情報論、経営ネットワーク論
任期：2016.4～2018.3

先進的教育システムで地域社会に貢献できる人材を育成

HISTORY & MISSION

青森公立大学は、戦後数十年に及ぶ国立大学誘致が実らなかった経緯を背景に、住民による熱心な署名運動や募金運動の後、地域振興への大きな期待を受けて、1993年、我が国唯一の経営経済学部を擁する組合立大学として開学しました。その後1998年に地域研究センターを開設。2006年4月には、1学部1学科から、経営経済学部のもと経営学科、経済学科、地域みらい学科の1学部3学科に改編し、現場から学ぶ新しい教育方法を実践しています。また、2009年度には青森市を設立団体とする公立大学法人へ移行するとともに、教職課程を設置いたしました。

PROFILE

- 少人数クラス編成によるセメスター制の採用
- GPA制度による学生の履修責任の明確化
- シラバス（授業計画表）の明示
- 学生による授業評価の実施
- TA（Teaching Assistant）を導入した学生支援制度
- 留学制度の充実
- クイズ（小テスト）やアサインメント（課題）による学生の理解度チェック

TOPICS

青森駅前のアウガ6階に設置したサテライト施設「まちなかラボ」では、地域の諸問題に関する調査研究や行政・市民と大学との交流及び共同研究を行っています。また大学から市民の方々への情報発信の拠点として、公開講座や大学紹介、広報資料の提供・提示なども行っています。

看護学部 M D

社会福祉学部 M D

ソフトウェア情報学部 M D

総合政策学部 M D

岩手県立大学 Iwate Prefectural University

所在地　〒020-0693 岩手県滝沢市巣子 152-52
交通　いわて銀河鉄道滝沢駅から徒歩 15 分
TEL　019-694-2000　FAX　019-694-2001
設置者　公立大学法人岩手県立大学（岩手県）
開学年　1998 年　（法人設立年 2005 年）
学生定員　2,079 名　教員数　194 名　職員数　94 名

学長：鈴木厚人
SUZUKI Atsuto
素粒子物理学
任期：2015.4 ～ 2019.3

地域の中核人材育成と活力創出に貢献する大学

HISTORY & MISSION

岩手県立大学は、看護学部、社会福祉学部、ソフトウェア情報学部、総合政策学部の 4 学部を有する総合大学です。県内の高校生の進学需要の高まりと、高齢化･情報化･国際化など経済社会情勢の急激な変化を背景に、地域社会における政策的対応が求められる中、教育機会の充実を図り、優秀な人材を育成するという課題に応えるため、1998 年に開学しました。2005 年度には公立大学法人化し、教育・研究・地域貢献等において、さらなる充実･強化に取り組んでいます。

PROFILE

本学は 2017 年度から第三期中期計画がスタートしました。その中で、次の重点事項に取り組みます。

●いわての「未来を創造する人材」を育成するため、地域志向教育の充実と学生の主体的学修を促す能動的学習を推進します。

●いわての「豊かなふるさと」の創生を支えるための戦略的な研究活動の強化を目指します。

●いわての「グローバル化」を促進するため、多様な文化や価値観の理解促進支援ネットワークを構築します。

TOPICS

2016 年度から、「いわて創造人材」を育成するため、「地域」「いわて」に関連する科目（地域志向科目）を学部横断的に体系化した副専攻教育をスタートしました。

また、本学は 2014 年度に文部科学省から「産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業（インターンシップ等の取組拡大）」に採択されており、2016 年度の最終評価において S 評価を受けました。

看護学群 M D

事業構想学群 M D

食産業学群 M D

宮城大学 Miyagi University

所在地　〒981-3298 宮城県黒川郡大和町学苑1-1
交通　仙台駅からバス40分/市営地下鉄泉中央駅からバス25分
TEL　022-377-8205　FAX　022-377-8282
設置者　公立大学法人宮城大学(宮城県)
開学年　1997年　(法人設立年 2009年)
学生定員　1,793名　教員数　131名　職員数　57名

学長：川上伸昭
KAWAKAMI Nobuaki
科学技術政策、科学技術政策史、科学技術社会論
任期：2017.4～2021.3

みがけ「知」域の力 この地で輝く 宮城大学

HISTORY & MISSION

開学20周年を迎える2017年4月に、宮城大学は地域と共に歩む大学として新たな一歩を踏み出しました。これまでの学部学科制から「学群学類制」に改組し、主体性を持って協働的に行動し、社会の持続的な発展に貢献できる人材を育成することを目指します。

また、基盤教育を重視し、その軸となる全学共通の必修科目群「フレッシュマン・コア」では、専門科目を主体的に学ぶための準備を行います。この過程で、様々な産業分野へのインターンシップや地域社会を理解するためのフィールドワークを実施します。

PROFILE

●看護学群：生命の尊さを大切にする豊かな人間性と倫理性を備え、科学的思考力とマネジメント能力を持ち、他者と協働して様々な分野で活躍できる人材を育成。

●事業構想学群：物事をグローバルな視点で理解しつつ地域の歴史や特性を踏まえた新たな価値を創造し、事業を計画・運営することで地域を活性化していく人材を育成。

●食産業学群：食材生産から消費者の口に入るまで、人が生きるために不可欠な「食産業」の全般について、自然科学系科目と社会科学系科目を基礎から専門まで学ぶ。

TOPICS

スチューデントサービスセンターと健康支援センターという複数の相談窓口を用意し、頼りになる大人との出会いとその助言を通じて、学生の成長と自立を支援。

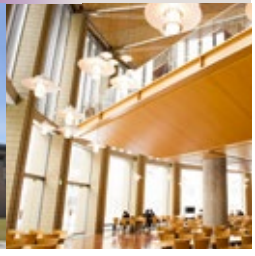
「就活ゼロ、就職率100%」を目標に掲げ、キャリア開発センターが中心となり就職支援のための実践的な対策セミナーを開催すること等により、高い就職率を達成。

システム科学技術学部 M D

生物資源科学部 M D

秋田県立大学 Akita Prefectural University

所在地　〒010-0195 秋田市下新城中野字街道端西241-438
交通　JR追分駅から徒歩20分
TEL　018-872-1500　FAX　018-872-1670
設置者　公立大学法人秋田県立大学（秋田県）
開学年　1999年　（法人設立年 2006年）
学生定員　1,755名　教員数　205名　職員数　73名



学長：小林淳一
KOBAYASHI Junichi
機械工学
任期：2017.4 ～ 2023.3

持続的社会を目指し新たな時代を切り開く人材を育成

HISTORY & MISSION

本学は、1999 年に開学した若い大学ですが、県内に 3 つのキャンパスと 1 つの研究機関を持ち、基本理念である「21 世紀を担う次代の人材育成」と、「開かれた大学として秋田県の持続的発展に貢献」の実現に向けた取組みを研究・教育・地域貢献の各分野で展開しています。

PROFILE

- 学生の研究心を育み、バックアップするため、「学生自主研究」制度を実施し、3 年次以降の本格的な専門分野へのスムーズな移行。
- 教員 1 人あたりの学生数が約 8 人という全国でもトップクラスの「少人数教育」による細やかな指導と、入学から卒業までの全面的なサポート。
- 上記の取組みや、年間を通じたキャリアガイダンスの実施などによる「就職に強い大学」の実現（毎年、ほぼ 100%の就職率）。
- 技術相談や共同研究・受託研究による多数の実績。

TOPICS

2018 年 4 月にシステム科学技術学部を改組し、既存の機械知能システム学科及び電子情報システム学科の 2 学科を、機械工学科、知能メカトロニクス学科、情報工学科の 3 学科に再編する予定です。これにより、①制御系に関して機械と電子の両方が分かる人材の輩出、②今後伸びることが予想される社会インフラ系、メカトロニクス系、知的情報産業への人材の輩出を目指していきます。

これに加え、新たな実践型教育プログラムを導入するなどカリキュラムの見直しを進め、地域が必要とする専門人材の育成や県内定着等の促進に積極的に取り組みます。

国際教養学部

（独立研究科・専門職大学院）
グローバル・コミュニケーション実践研究科

国際教養大学 Akita International University

所在地　〒010-1292 秋田市雄和椿川字奥椿岱
交通　JR和田駅からバス15分
TEL　018-886-5900　FAX　018-886-5910
設置者　公立大学法人国際教養大学（秋田県）
開学年　2004年　（法人設立年 2004年）
学生定員　788名　教員数　79名　職員数　51名

学長：鈴木典比古
SUZUKI Norihiko
経営学
任期：2013.6 ～ 2017.5

徹底した英語環境で国際社会で活躍する人材を育成

HISTORY & MISSION

「授業はすべて英語」「1年間の寮生活と海外留学を義務付け（提携大学数：47カ国・地域185大学（2017年3月現在））」「24時間365日開館の図書館」「専任教員の約半数が外国人」「キャンパスは常に異文化空間（留学生数189名）」など、国際社会が必要とする優れた人材を育成するため、従来の大学にはなかった様々な特徴を打ち出し、日本初の公立大学法人として2004年に開学しました。

国際社会への貢献を掲げつつ、常に地域社会にとっての知的発信源、地域社会の良きパートナーであり続けることを目指しています。

PROFILE

●徹底した英語環境：基本技能習得に加え、英語での講義の聴き方、ノートの取り方、レポートの書き方、図書館やコンピュータの利用方法まで英語で学修。

●1年間の寮生活：入学後、キャンパス内の学生寮で生活。外国人留学生との共同生活により、社会性やコミュニケーション能力を身に付け、異文化交流を体験。

●基盤教育：応用できる普遍的な知識を広く深く修得し、状況に応じ適切な判断が下せる多角的な視点を身に付ける。

●専門教養教育：グローバル・ビジネス課程とグローバル・スタディズ課程から選択し、専門的な知識を本学や海外の提携大学で身に付ける。

TOPICS

「THE世界大学ランキング 日本版2017」において、調査対象国内435大学のうち総合20位にランクイン。公立大学では最上位で、特に教育満足度の分野では1位を獲得。

美術学部

（独立研究科・専門職大学院）
複合芸術研究科 M

秋田公立美術大学 Akita University of Art

所在地　〒010-1632 秋田市新屋大川町12番3号
交通　JR秋田駅からバス、美術大学前バス停下車徒歩1分
TEL　018-888-8100　FAX　018-888-8101
設置者　公立大学法人秋田公立美術大学（秋田市）
開学年　2013年　（法人設立年 2013年）
学生定員　440名　教員数　40名　職員数　21名

学長：霜鳥秋則
SHIMOTORI Akinori
教育行政、憲法
任期：2015.4 ～ 2019.3

未知の領域を切り開く人材を育成する

HISTORY & MISSION

秋田公立美術大学は、1995年に開学した秋田公立美術工芸短期大学を発展的に改組し、新たな美術系4年制大学として2013年に開学し、本年には大学院を開設しました。

本学は、「新しい芸術領域を創造し、挑戦する大学」「秋田の伝統・文化をいかし発展させる大学」「秋田から世界へ発信するグローバル人材を育成する大学」「まちづくりに貢献し、地域社会とともに歩む大学」という4つの基本理念のもと、新しい芸術的価値を生み出し発信する人材や、グローバルに活躍できる力を持った人材、アート・デザインをいかした地域の活性化に寄与できる人材を育成しています。

PROFILE

●大学では、1・2年次には専攻に所属せず、素材・技法を幅広く学ぶことで、多様な価値を交換・共有する能力を育むと共に、自らの関心や適性を見極めてから、3年次以降に所属する専攻を「アーツ&ルーツ」「ビジュアルアーツ」「ものづくりデザイン」「コミュニケーションデザイン」「景観デザイン」の5専攻から決めることができます。

●大学院では、大学等で自らの表現手法を修めた学生が、他の芸術領域、或いは芸術とは異なる情報技術などの他領域と表現手法を複合させながら、社会に変化をもたらす試みを行う「複合芸術」に必要な知識、視点、手法を修得しながら、社会で実践的に活動できる能力を身に付けることができます。

TOPICS

学生と教員の作品や研究成果を発表できる作品展示施設を、学内とサテライトセンター（秋田駅前）およびBiyong Point（山王）に設置しています。

保健医療学部 M D

山形県立保健医療大学 Yamagata Prefectural University of Health Sciences

所在地　〒990-2212 山形市上柳260番地
交通　JR南出羽駅から徒歩10分
TEL　023-686-6611　FAX　023-686-6674
設置者　公立大学法人山形県立保健医療大学(山形県)
開学年　2000年　(法人設立年 2009年)
学生定員　473名　教員数　52名　職員数　12名

学長：前田邦彦
MAEDA Kunihiko
医学
任期:2016.4～2020.3

豊かな心と創造力を備えた保健医療専門職の育成

HISTORY & MISSION

山形県立保健医療大学は、山形県立保健医療短期大学（1997年開学）を母体に、豊かな心と創造力を備えた資質の高い医療技術者を育成すること、地域に開かれた大学として研究成果を地域に還元し、県民の健康と福祉の向上に寄与することを目的として、2000年に4年制大学として開学しました。その後、2004年には大学院保健医療学研究科（修士課程）を開設、2009年度には公立大学法人に移行、2017年度から大学院保健医療学研究科に博士後期課程を開設しました。

PROFILE

●看護学科：豊かな人間性と知性に支えられ、社会の多様な変化に対応できる看護者の育成。看護師のほか、所定の選択科目の履修者は保健師又は助産師の国家試験受験資格の取得が可能。

●理学療法学科：高い技術と科学性を備え、心優しい人間性を持ち、障がいのある方に対し基本的運動能力等の回復を手助けする専門職を育成。理学療法士の国家試験受験資格の取得が可能。

●作業療法学科：豊かな人間性を培い、科学的根拠に基づいて、自立した生活や社会復帰を援助する専門職を育成。作業療法士の国家試験受験資格の取得が可能。

TOPICS

学生全員が保健医療に関わる国家資格を取得し、卒業後は山形県内をはじめ、全国的に病院や施設等の現場で活躍しており、就職率は毎年ほぼ100%を維持しています。

健康栄養学部

山形県立米沢栄養大学 Yamagata Prefectural Yonezawa University of Nutrition Sciences

所在地　〒992-0025 山形県米沢市通町6丁目15番1号
交通　JR米沢駅からバス10分
TEL　0238-22-7330　FAX　0238-22-7333
設置者　山形県公立大学法人（山形県）
開学年　2014年　（法人設立年 2009年）
学生定員　168名　教員数　22名　職員数　17名

学長：鈴木道子
SUZUKI Michiko
内科系臨床医学、生活科学（食生活学）、教育学（教育社会学）
任期：2014.4 ～ 2018.3

山形県で唯一の管理栄養士を養成する大学

HISTORY & MISSION

山形県立米沢栄養大学は、長年にわたり栄養士を養成してきた山形県立米沢女子短期大学健康栄養学科を発展的に改組し、2014 年 4 月に開学した、管理栄養士を養成する大学です。豊かな人間性と、幅広く深い教養と知識のうえに、栄養に関する高度な専門知識と専門技術を身に付けた国際的な視野を有する人材を育成し、教育と研究の成果に基づき地域と社会に貢献することにより、県民の健康で豊かな暮らしの実現に寄与することを教育研究上の理念としています。

PROFILE

● 1 学年の定員が 40 人と少人数のため、学生と教員の距離が近いことが特徴です。この特徴を生かし、学生と教員の関係を密に保ち、授業や履修指導において質の高い教育を実施することにより、学生一人ひとりが持つ能力を最大限に伸ばします。

● 地域に根ざした大学として、また、山形県の多彩で豊かな食材や食文化を健康の維持と増進に活用できる人材を育成するため、地域学として「山形」に関する学習を行います。

● 地域に開かれた大学として、地域連携・研究推進センターを設置し、「栄養と健康の研究に関するシンクタンク機能」及び「栄養に携わる者等に対する生涯学習の拠点機能」を有します。

TOPICS

2014 年の開学にあわせて、管理栄養士の養成に必要な実験・実習設備を備えた校舎を新築しました。最新の設備を活用し、充実した学習環境を提供します。

医学部 M D

看護学部 M

福島県立医科大学 Fukushima Medical University

所在地　〒960-1295 福島市光が丘1
交通　JR福島駅からバス35分
TEL　024-547-1093　FAX　024-547-1989
設置者　公立大学法人福島県立医科大学（福島県）
開学年　1952年　（法人設立年 2006年）
学生定員　1,123名　教員数　566名　職員数　219名

学長：竹之下誠一
TAKENOSHITA Seiichi
外科（消化器外科）
任期：2017.4 ～ 2020.3

「心」「知」「技」「和」「地」を学ぶ医療人養成

HISTORY & MISSION

福島県立医科大学は、県民の保健・医療・福祉に貢献する医療人の教育及び育成を目的に、福島県立女子医学専門学校（1944年創立）を母体として1947年に旧制医科大学として開学、1952年に新制大学としてスタートしました。

その後、大学院・病院・附属研究所などを逐次設置し、医学を中心とする研究機関としての充実を図ってきました。さらに1998年、幅広い領域で活躍できる看護専門職者を育成するために看護学部を開設。全国でも数少ない、医学部と看護学部を併せ持つ大学となりました。

PROFILE

●医学部：6年一貫らせん型カリキュラム。独自の発展的科目群を基本的な内容のコア・カリキュラムの周辺にらせん型に配置。総合科学系科目、生命科学・社会医学系科目、臨床医学系科目を緊密に行き来しながら、あるいはそれらを融合した総合教育科目を、各自の成長・習熟度に合わせ繰り返し発展的に学ぶ。

●看護学部:表現を培う·人間の理解を深める·倫理性を高める·論理的思考力を培う·感性を高める·社会の理解を深める·人体の身体機能と病態を理解するの7つの総合科学系·専門基礎系科目の上に、専門科目として看護の基本·看護実践の基盤·看護実践の応用·看護の実践が積み上げられ、4年間で学習した知識と経験が統合できるよう編成。

TOPICS

東日本大震災及び原子力発電所事故により担うこととなった福島県民の長期にわたる健康管理や、復興のための医療拠点となる「ふくしま国際医療科学センター」を、2012年度に設立しました。

会津大学 The University of Aizu

所在地　〒965-8580 福島県会津若松市一箕町鶴賀字上居合90
交通　JR会津若松駅からバス10分
TEL　0242-37-2500　FAX　0242-37-2528
設置者　公立大学法人会津大学（福島県）
開学年　1993年　（法人設立年 2006年）
学生定員　1,230名　教員数　107名　職員数　58名

学長：岡　隆一
OKA Ryuichi
画像・音声の理解・検索
任期：2014.4 ～ 2018.3

会津から世界へ

HISTORY & MISSION

会津大学は、歴史と伝統のある会津若松市に、日本初のコンピュータ理工学専門の大学として1993年に開学しました。建学の精神として「to Advance Knowledge for Humanity」（人類の平和と繁栄に貢献する発明・発見を行うこと）を掲げ、豊かな創造性と高い倫理観を備え、地域社会及び国際社会の産業、文化の発展に寄与する研究者や技術者、起業家精神を持つ人材を、教員の4割が外国人という国際的環境の下で育成することを目指します。

PROFILE

- コンピュータサイエンスやソフトウェア工学、ICT応用分野に関する幅広い科目から学生個々の興味・関心に応じた科目を体系的に履修することで、専門性の高い能力を身につけることができます。
- 外国人教員や留学生とともに学び、交流することで、授業のみならず日常的に英語を活用しており、日本にいながら留学に近い様々な経験ができます。
- 社会・経済のグローバル化により、「ICTと英語力」を求める職場が急増する中で、専門性の高い教育と実践力のある英語教育により、就職率は毎年ほぼ100%を維持しています。

TOPICS

2014年度に文部科学省のスーパーグローバル大学創生支援事業に採択され、その一環として、2015年度からは、シリコンバレーに研修拠点を設けて学生を派遣するなど、更なる大学の国際化、グローバル人材の育成に取組んでいます。

保健医療学部 M D

茨城県立医療大学 Ibaraki Prefectural University of Health Sciences

所在地　〒300-0394 茨城県稲敷郡阿見町阿見4669-2
交通　JR土浦駅からバス25分
TEL　029-888-4000　FAX　029-840-2301
設置者　茨城県
開学年　1995年
学生定員　725名　教員数　97名　職員数　24名

学長：永田博司
NAGATA Hiroshi
神経内科学
任期：2016.8～2020.3

地域医療を支える人間性豊かな専門職を育成

HISTORY & MISSION

茨城県立医療大学は、医療の専門職を養成する4年制大学です。県内の医療機関等から質の高い医療専門職育成の強い要請を受けて、1995年に開学しました。

翌1996年には、国公立の医療系大学として初めてリハビリテーション専門病院を付属病院として開院。学生の実習・臨床研究の場となりながら、地域の医療を支えています。

PROFILE

●ゆとりのあるキャンパス：臨床技術のスキルアップのためのシュミレーション実習室、高度な放射線技術が学べる実習用MRI（磁気共鳴画像）室など、最先端の医療知識や技術を修得できる理想的な学修環境を提供します。

●地域で活躍できる人材の育成：地域包括ケアを視野においた多職種連携教育やTBL（Team Based Learning）の導入など不断の教育改革により、幅広い科学的知識と実践力、自己発展性を備えた医療人育成を目指します。

●保健・医療・福祉の知識と技術を還元するための地域貢献研究センター：看護専任教員養成講習会の開催、自治体の各種委員会・審議会への積極参加、地域の産業との連携などを全学的に推進しています。

TOPICS

●付属病院を中心としてロボティックリハビリテーションなどの先進的リハビリテーションの教育・研究・臨床応用への取り組みを強化します。

●文部科学省「課題解決型高度医療人材養成プログラム」を筑波大学と、「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC＋）」を茨城大学他3校と連携して実施中です。

文学部 M

国際コミュニケーション学部 M

群馬県立女子大学 Gunma Prefectural Women's University

所在地　〒370-1193 群馬県佐波郡玉村町大字上之手1395-1
交通　JR新町駅からバス10分/JR高崎駅からバス35分
TEL　0270-65-8511　FAX　0270-65-9538
設置者　群馬県
開学年　1980年
学生定員　898名　教員数　59名　職員数　30名

学長：濱口富士雄
HAMAGUCHI Fujio
中国古典学
任期：2015.10～2017.9

世界へ、未来へ羽ばたく 光り輝く女性の育成

HISTORY & MISSION

本学は「広く知識を授け、深く専門の学芸を教授研究するとともに、家庭生活の向上及び地域社会における文化の進展に寄与し、更に国際化社会に対応し得る広い教養と豊かな情操を備えた人材を育成する」ことを目的として、1980年4年制女子大学（文学部3学科）として開学しました。その後、2005年に国際コミュニケーション学部、2009年に総合教養学科（文学部）を新設。学部に対応した2研究科（修士課程）や附属機関（外国語教育研究所、群馬学センター、地域日本語教育センター、キャリア支援センター）なども備え、教育研究に積極的に取り組んでいます。

PROFILE

●開かれた授業：各国大使や各分野の専門家等を招き、県民とともに学ぶ公開授業を充実。学生の意欲も向上。

●外国語教育の充実：奨励金支給により海外留学を支援。ネイティブ教員やCALLシステムの活用。国際コミュニケーション学部は、卒業時のTOEIC800点到達が目標。

●徹底した少人数教育ときめ細かな学生支援：専任職員の他、学年毎に支援担当教員を置き、学生を手厚くフォロー。

●キャリア支援：1年生から豊富なキャリア支援授業を開講。キャリア支援センターでは専門スタッフによる個別面談、面接練習を実施。就職のための各種特訓講座を充実。インターンシップも積極的に推進。

TOPICS

駐日大使等をお招きして開講する大使リレー講座では、2016年度はロシア大使などによる講義を実施しました。

学生は、国際問題プレゼンテーション・コンテストで優秀賞を受賞するなど、様々な場で活躍しています。

看護学部 M D

診療放射線学部 M D

群馬県立県民健康科学大学 Gunma Prefectural College of Health Sciences

所在地　〒371-0052 前橋市上沖町323-1
交通　JR前橋駅からバス15分
TEL　027-235-1211　FAX　027-235-2501
設置者　群馬県
開学年　2005年
学生定員　494名　教員数　70名　職員数　19名

学長：髙田邦昭
TAKATA Kuniaki
細胞生物学、解剖学
任期：2015.4～2019.3

温かさと信頼感に満ちた医療人を育成

HISTORY & MISSION

群馬県立県民健康科学大学は、群馬県民の「健康生活への夢の実現」という大きな期待を受け、群馬県立医療短期大学を改組して2005年に開学しました。群馬県民をはじめ、様々な地域に生活する人々の生涯にわたる健康水準の維持、向上に貢献できる保健医療専門職としての看護師、保健師、診療放射線技師の育成を目指しています。

PROFILE

●看護学部：看護学の専門領域を統合再編成し、「看護技術学」「生涯発達看護学」「地域健康看護学」「機能看護学」の4領域に含まれる科目と関連科目を置き、統合カリキュラムによって、質の高い看護を提供する人材を育成。

●診療放射線学部：日本初となる診療放射線技師養成課程のみからなる学部を設置し、診療放射線学の体系化を目指す。専門的知識・技術、倫理的判断力を身に付け、対象の人間としての尊厳を維持しながら、より質の高い放射線技術を提供する専門職としての基盤を築く。また、MRIなど最新の機器にふれながらの学習が可能。

●徹底した少人数教育：演習や実習では、複数の教員が小グループで指導を行う他、クラス担任、カリキュラムアドバイザー等の制度により、学生の個性を尊重した教育を実践。キャリア形成支援についても、細やかに対応。

TOPICS

●2012年に「地域連携センター」を設置し、様々な地域貢献活動に取り組むことで、大学が所有する知的財産や研究成果等を地域に還元し、県民福祉の向上を図っています。

●2016年4月に大学院看護学研究科・診療放射線学研究科（博士後期課程）を開設しました。

経済学部 M D

地域政策学部 M D

高崎経済大学 Takasaki City University of Economics

所在地　〒370-0801 群馬県高崎市上並榎町1300番地
交通　JR高崎駅からバス20分
TEL　027-343-5417　FAX　027-343-4830
設置者　公立大学法人高崎経済大学（高崎市）
開学年　1957年　（法人設立年 2011年）
学生定員　3,787名　教員数　102名　職員数　55名

学長：村山元展
MURAYAMA Motonobu
地域農業論、農村地域政策論
任期：2017.4 ～ 2021.3

地域に根を張り、世界と交流する知の拠点

HISTORY & MISSION

高崎経済大学は、高崎市立短期大学を前身とし、1957年に開学しました。経済学部は「商都高崎の伝統を踏まえ、実学の精神」で学生を教育すること、1996年に設置した地域政策学部は「地方分権時代を担う人材」を育成することを目的とする全国から学生が集まる数少ない公立大学です。学部を基礎とする大学院研究科も含め、教育研究を通じて高い知識を備え、自主・自立に富む人材の育成と広く社会の発展に貢献することに努めています。

PROFILE

- 「自主・自立」を理念とし、学生の主体性を尊重するとともに、将来、地域と国内外の発展に寄与する自立した有為な人材の育成の場。
- 学生を主体とし、学生と教員、学生間の議論や交流を目指す少人数による「必修のゼミナール」をはじめとする授業で、学生の学びと成長を保証するとともに、卒業時における学生の質を確保するための教育の場。
- 商工業、農業、観光、教育、福祉、文化、行政など、あらゆる分野での自主的・創造的な研究による地域貢献と、地域連携による実践的な教育と基礎となる座学による専門教育のバランスを重視。

TOPICS

2017年に創立60周年を迎え、更なる飛躍のため、経済学部に国際学科を開設しました。地域や時代のニーズに応えるグローバル・エキスパートを育成するため、海外での語学研修やフィールドワーク等を支援する「海外研修支援事業」や、少人数でネイティブ講師を交え、日常的に英語に親しめる「English café」を実施しています。

前橋工科大学 Maebashi Institute of Technology

所在地　〒371-0816 前橋市上佐鳥町460-1
交通　JR前橋駅からバス15分
TEL　027-265-0111　FAX　027-265-3837
設置者　公立大学法人前橋工科大学（前橋市）
開学年　1997年　（法人設立年 2013年）
学生定員　1,181名　教員数　68名　職員数　27名

学長：星　和彦
HOSHI Kazuhiko
西洋建築史
任期：2015.4 ～ 2019.3

工学から環境・文化と生命・健康に貢献する人材の養成

HISTORY & MISSION

前橋市が1952年に設置した市立工業短期大学を母体に、1997年、建設、建築、情報の3学科からなる昼夜開講制の4年制工学部単科大学、前橋工科大学は誕生しました。2001年に大学院工学研究科博士前期課程（3専攻）、2003年には同博士後期課程（1専攻）を開設。2007年には工学部を現在の6学科に改編拡充、2011年に大学院博士前期課程を5専攻とし、2013年に同後期課程の専攻改組を行い、同年公立大学法人に移行しました。4年制となり20年を経て、教育と研究、地域貢献を目指す地域の知的創造拠点として、さらに発展、充実を目指します。

PROFILE

- 大学院博士前期課程までの一貫教育を視野においた少人数の学部4年教育。
- 実践から理論を学ぶ教育を通じ、技術開発能力の育成。
- 街の環境・文化に関する実践的な教育：共愛学園前橋国際大学など、県内大学や行政機関等との連携。
- 生命・健康に関する実践的な教育：群馬大学医学部、昌賢学園群馬医療福祉大学など、地域の他大学・医療機関との連携。

TOPICS

2010年度から医療や介護関連の技術開発に資するため群馬大学と連携、医工連携による講演会等を開催しています。2012年には群馬県内公立4大学間で学部の単位互換覚書を締結するなど、県内大学との教育、研究の連携を深めています。また長年、北京工業大学と協定に基づく教員・学生の交流を続ける一方、2015年からはベトナムのダナン工科大学とも協定を結び、交流を深めています。

保健医療福祉学部 M D

埼玉県立大学 Saitama Prefectural University

所在地　〒343-8540 埼玉県越谷市三野宮820番地
交通　東武スカイツリーラインせんげん台駅からバス5分
TEL　048-971-0500　FAX　048-973-4807
設置者　公立大学法人埼玉県立大学（埼玉県）
開学年　1999年　（法人設立年 2010年）
学生定員　1,678名　教員数　159名　職員数　34名

学長：萱場一則
KAYABA Kazunori
予防循環器病学、公衆衛生学、行動医学
任期：2017.4 ～ 2021.3

「陶冶」「進取」「創発」を基本理念に、地域社会に貢献する人材を育成

HISTORY & MISSION

本学は、1999年に看護、理学療法、作業療法、社会福祉の4学科からなる保健医療福祉の大学として開学、2006年に健康開発学科、2009年には大学院修士課程を開設しました。さらに、2015年博士後期課程の開設を機に以下の3つの言葉を核とする基本理念を制定しました。

○陶冶（とうや）…誠実で温かい心と主体性を持ち、多様な価値観を持つ人間性を磨き高める
○進取（しんしゅ）…広く先達に学びつつ、未来を志向する教育・研究に取り組む
○創発（そうはつ）…多様な連携を通じて、予測を遥かに超える新たな価値を創造する

PROFILE

●看護、理学療法、作業療法、社会福祉子ども（社会福祉、福祉子ども）、健康開発（健康行動、検査技術、口腔保健）の1学部5学科5専攻及び大学院博士前・後期課程を設置。
●専門職連携教育に力を入れており、全学科の学生がチームを組み、埼玉県内全域の病院や施設などで実習を行う「IPW実習」を全学生必修としていることが特徴です。
●面接・論文指導、国家試験模擬試験などきめ細かな支援策を実施し、高い就職率と国家試験合格率を誇ります。

TOPICS

●進路決定率97.8%（2015年度卒業生）。
● 2016年4月に研究開発センターを設置し、保健医療福祉分野の課題に対して、地域に根ざした研究開発を促進。
● 2016年11月に大学歌を制定し、基本理念の定着を図っています。

健康科学部

千葉県立保健医療大学 Chiba Prefectural University of Health Sciences

CPU OHS

所在地　〒261-0014 千葉市美浜区若葉2丁目10番1号
交通　JR、京成千葉線幕張駅・JR海浜幕張駅から徒歩15分
TEL　043-296-2000　FAX　043-272-1716
設置者　千葉県
開学年　2009年
学生定員　740名　教員数　83名　職員数　17名

学長：田邊政裕
TANABE Masahiro
医学教育学、外科学
任期：2015.4 ～ 2019.3

信頼される心優しい「健康づくりのプロ」を育成

HISTORY & MISSION

2009年に千葉県立衛生短期大学と千葉県医療技術大学校を整備統合し、新たに千葉県立保健医療大学が開学しました。2013年3月に第1期生が卒業した若い大学です。

健康科学部は、看護学科・栄養学科・歯科衛生学科・リハビリテーション学科（理学療法学専攻・作業療法学専攻）で構成されます。優れた「専門的知識と技術」に、「高い倫理観と豊かな人間性」をあわせもつ信頼される心優しい「健康づくりのプロ」を育成し、県内・外に輩出します。

PROFILE

●人材育成：各職場のリーダーとなり、地域でもグローバルでも活躍できる人材を育成します。千葉県は高齢者の増加率が高く、“保健医療ニーズの爆発的増大”が懸念される状況で、本学の役割は益々重要になっています。

●専門職連携教育：これからの保健医療はチーム実践です。4学科2専攻を1学部にまとめ、学外の医療系学部とも連携してどの職種とも協働できる能力を育成するカリキュラムを企画します。

●ラセン型カリキュラム：千葉県をよく知り、協働できる人材を育成するために、全学生が県民の生活の場を体験する特色科目の「体験ゼミナール」から始まり、「千葉県の健康づくり」、「専門職間の連携活動論」へと学年進行で成長するラセン型カリキュラムが特徴です。

TOPICS

●2016年を「改革元年」と位置付け、継続的にハード、ソフトの両面から本学の改革を加速します。

●大学院設置、法人化、キャンパス統合など更なる改革の達成に向けて、中長期的にその歩みを進めます。

都市教養学部 M D

都市環境学部 M D

システムデザイン学部 M D

健康福祉学部 M D

（独立研究科・専門職大学院）

社会科学研究科 法曹養成専攻

首都大学東京 Tokyo Metropolitan University

所在地　〒192-0397 東京都八王子市南大沢1丁目1番
交通　京王相模原線南大沢駅から徒歩5分
TEL　042-677-1111　FAX　042-677-1153
設置者　公立大学法人首都大学東京（東京都）
開学年　2005年　（法人設立年 2005年）
学生定員　8,297名　教員数　683名　職員数　326名

学長：上野　淳
UENO Jun
建築計画学
任期：2015.4 ～ 2019.3

「本物の考える力」と「未来に挑戦する力」を養成

HISTORY & MISSION

本学は、2005年に都立の4大学を統合し東京都が設置した唯一の公立総合大学です。「大都市における人間社会の理想像の追求」を大学の使命とし、大都市東京ならではの都市に立脚した教育研究に取り組んでいます。

PROFILE

●独自の教養プログラム：1、2年次は、原則として全学共通で基礎科目群・教養科目群・基盤科目群を通じて幅広い教養を修得し、専門教育の基礎的・導入的知識や技術を学びます。全学生必修の基礎ゼミナールでは、演習形式の少人数制授業で様々な課題について調査、発表、討論を重ね、解決に必要な技法を修得します。また、キャリア教育の体験型科目として、1年次から履修できる「現場体験型インターンシップ」を実施し、様々な課題などについて認識を深め、社会人として必要な基礎的コミュニケーション力などを自ら養成することを目指します。

●国際的な研究拠点の形成を目指す研究センター：研究資源を有機的に結び付け、「世界の頂点」となり得る研究分野の構築を目指し、「水素エネルギー社会の構築」や、「子ども・若者の貧困」など、17の研究センターを設置しています。

TOPICS

本学では、本学が有する教育研究資源の集約及び先端分野の強化を図り、新たな時代要請に応えるため、2018年度から、学部・大学院を再編成することとしました。急速な技術革新の進展に対応するための工学分野の再編・統合、高度化する都市の課題への対応力を強化するための都市政策科学分野の再構築などを行います。

（独立研究科・専門職大学院）
産業技術研究科

産業技術大学院大学 Advanced Institute of Industrial Technology

所在地　〒140-0011 東京都品川区東大井1丁目10番40号
交通　りんかい線品川シーサイド駅から徒歩3分
TEL　03-3472-7831　FAX　03-3472-2790
設置者　公立大学法人首都大学東京（東京都）
開学年　2006年　（法人設立年 2005年）
学生定員　200名　教員数　27名　職員数　21名

学長：川田誠一
KAWATA Seiichi
制御工学、サービス科学
任期：2016.4 ～ 2020.3

社会人が多く学ぶITなど高度な産業技術分野の専門職大学院大学

HISTORY & MISSION

本学は、IT及びデザインとエンジニアリングを統合するモノづくり分野において、高度な職業能力を有する専門技術者を育成し、東京の産業発展に寄与することを目的として2006年に開学しました。主なミッションは、(1) 東京の産業振興に資する高度専門職人材（プロフェッショナル）の育成。(2) 高等専門学校と連携した9年間一貫教育・複線型教育システムの実現。(3) 産業振興にかかわるシンクタンク機能です。

PROFILE

高度専門技術者を育成する本学には、情報分野のスーパープレイヤーである「情報アーキテクト」を育成する情報アーキテクチャ専攻と、感性と機能の統合デザイナーとしてイノベーションをもたらす「ものづくりアーキテクト」を育成する創造技術専攻という二つの専攻があります。これらの専攻では、第一線で活躍してきた実務家教員と研究業績の高い教員との連携による高度な実践的教育を実施し、産業分野のアーキテクトを育成します。

TOPICS

- PBL（AIIT-PBL メソッドの公開）
- グローバル化への対応（ASEAN 諸国の大学との連携）
- 社会人が学びやすい学修体制（平日夜間、土曜日の開講）
- AIIT 単位バンク制度（科目等履修生の進学支援）
- クォータ制（開学以来4学期制を継続）
- 秋葉原でも受けられる遠隔授業（実時間双方向の遠隔授業）
- AIIT ブレンディッドラーニングの導入
- 起業・創業支援のための授業の導入

神奈川県立保健福祉大学 Kanagawa University of Human Services

所在地　〒238-8522 神奈川県横須賀市平成町 1-10-1
交通　京浜急行線県立大学駅から徒歩約 7 分
TEL　046-828-2500　FAX　046-828-2501
設置者　神奈川県
開学年　2003 年
学生定員　993 名　教員数　104 名　職員数　21 名

学長：中村丁次
NAKAMURA Teiji
臨床栄養学
任期：2015.4 ～ 2019.3

保健・医療・福祉の連携による「ヒューマンサービス」の実現

HISTORY & MISSION

本学は、2003 年に保健・医療・福祉の専門人材を養成するため、神奈川県初の県立 4 年制大学として設立されました。その後、2007 年には保健・医療・福祉の高度専門職業人を育成することを目標に大学院を開設しました。さらに、2016 年には、保健福祉分野の次世代の教育者・研究者・高度実践者を育成するため、博士後期課程を設置しました。

本学のミッションである「ヒューマンサービス」を実現するため、保健・医療・福祉の連携と総合化、生涯にわたる継続教育、地域社会への貢献を基本理念とし、地域社会及び国際社会に貢献しうる高い資質を持つ人材の育成と、地域に根差した開かれた大学を目指しています。

PROFILE

●特色ある科目の開設：「ヒューマンサービス論」、「連携実践教育科目」を開設し、「ヒューマンサービス」を実践するために必要な知識、教養の修得を目指します。
●現場での学習・体験の重視：保健・医療・福祉の現状を理解するための実習を多く取り入れています。
●現任者教育機関の設置：実践教育センターを設置し、保健・医療・福祉の分野で活躍されている様々な職種の方々の一層のレベルアップを図ります。

TOPICS

本学は高い国家試験合格率、就職率を維持しており、約 2,700 名の卒業生が保健・医療・福祉の専門人材として活躍しています。

また、自治体や県内病院、海外の大学と連携協定を締結することにより、地域、さらには国際社会への貢献に積極的に取り組んでいます。

国際総合科学部 M D

医学部 M D

横浜市立大学 Yokohama City University

所在地　〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸22-2
交通　京浜急行金沢八景駅より徒歩5分
TEL　045-787-2311　FAX　045-787-2316
設置者　公立大学法人横浜市立大学（横浜市）
開学年　1949年　（法人設立年 2005年）
学生定員　4,258名　教員数　708名　職員数　166名

学長：窪田吉信
KUBOTA Yoshinobu
医学（泌尿器科学）
任期：2014.4 ～ 2018.3

横浜から世界に羽ばたく人材を育成

HISTORY & MISSION

横浜市立大学は、2学部、5研究科、附属2病院を持つ総合大学として、開国・開港の地、横浜にふさわしく、世界で活躍できる豊かな人間性と高い倫理観を備えた人材を育成しています。

国際都市横浜における知の拠点として、特に教育・研究・医療の機能を担うことを使命とし、社会の発展に貢献して市民の誇りとなる大学を目指しています。

PROFILE

英語によるコミュニケーション能力を修得するため、「Practical English（PE）」を必修とし、全学部生の進級要件にTOEFL-ITP500点相当以上を課しています（看護学科を除く）。さらに、Advanced PE科目を設け、学生のさらなる英語力の強化を推進しています。

TOPICS

- 国際教養学系、国際都市学系、経営科学系、理学系の4つの学系からなる国際総合科学部では、その総合性も活かして「YCUグローバル・スタディーズ」「サービス・ビジネス人材育成」「医療イノベーション経営管理人材育成」など、多様な領域横断型のプログラムを用意しています。
- 2018年度より新たに「データサイエンス学部」を開設し、次世代が求めるデータサイエンス人材を育成します。
- 医学部医学科では医学教育センターを中心とした教育改善ときめ細かい学生指導により、2016年度卒業生の医師国家試験合格率は97.7%で全国4位となりました。
- 金沢八景キャンパスの「YCUスクエア」では、学生支援部門の窓口が集結し、ワンストップ・サービス化が実現。また、学生の自主的な学習やグループ活動を支援する「スチューデントオフィス」が、様々な活動に活用されています。

新潟県立看護大学 Niigata College of Nursing

所在地　〒943-0147 新潟県上越市新南町240番地
交通　えちごトキめき鉄道高田駅からバス13分
TEL　025-526-2811　FAX　025-526-2815
設置者　公立大学法人新潟県立看護大学（新潟県）
開学年　2002年　（法人設立年 2013年）
学生定員　410名　教員数　53名　職員数　15名

学長：小泉美佐子
KOIZUMI Misako
老年看護学
任期：2017.4 ～ 2021.3

看護の「知」と「心」を受け継ぐ人材の育成

HISTORY & MISSION

新潟県立看護大学は、2002年4月に地域に開かれた大学として「ゆうゆう・くらしづくり」を目指す人々を支え、「地域文化に根ざした看護科学の考究」を大学の使命として発足しました。私たちの大学は、看護学部看護学科と大学院看護学研究科（修士課程）をもつ「看護学」専門の大学です。大学院には、「がん看護」、「地域看護」、「老年看護」の専門看護師（CNS）教育課程も併設されています。

上越市は上杉謙信ゆかりの地です。また、この地には日本最初の看護婦である大関和（おおぜきちか）が、女子教育や訪問看護に尽力した歴史があります。その伝統を受け継ぎ、深い専門知識をもち、人の心を受けとめることのできる優れた看護職人材の育成を目指しています。

PROFILE

- 1年次から4年次にかけて、対人交流能力、基本的な知的探究の姿勢、生涯学習の態度を育む。
- 早期から地域社会の人々と交流するプログラム。
- 専門科目では、人間の健康の成り立ちや病態のメカニズムを学びつつ、看護の専門知識・技術を学び、実践的な能力を身につけることを目指す。
- 4年次には、学生個々が興味を抱いたテーマをもって研究する専門ゼミナール（卒業研究）がある。

TOPICS

2013年4月1日から公立大学法人新潟県立看護大学となり、効率的な大学運営を行っています。

ベトナムのホーチミン医科薬科大学との国際交流により、学生と研究者の交流も行われています。

国際地域学部 M

人間生活学部

新潟県立大学 University of Niigata Prefecture

所在地　〒950-8680 新潟市東区海老ケ瀬471番地
交通　JR大形駅から徒歩15分
TEL　025-270-1300　FAX　025-270-5173
設置者　公立大学法人新潟県立大学（新潟県）
開学年　2009年　（法人設立年 2009年）
学生定員　1,060名　教員数　79名　職員数　24名

学長：若杉隆平
WAKASUGI Ryuhei
国際経済学、産業経済学、法と経済学
任期：2017.4～2021.3

地域に根ざし、世界に羽ばたく人材を育成

HISTORY & MISSION

新潟県立大学は、「国際性の涵養」「地域性の重視」「人間性の涵養」を基本理念として、新潟県民の支援を受けて教育研究を行ってきました。傑出する教育研究分野を誇り、東アジアにおける新潟の存在感を高め、地域に貢献し、リードする知の拠点を目指します。

国際地域学部、人間生活学部、大学院国際地域学研究科、外国語教育センター等の教育研究組織、学生支援組織、事務組織が一体となって、教育と学術研究の推進、地域社会への貢献に全力で取り組みます。

PROFILE

●国際地域学部は、国際地域学科 1 学科で、「国際社会コース」「比較文化コース」「東アジアコース」「地域環境コース」の 4 コースを設け、多様なカリキュラムのもと、英語・露語・中国語・韓国語の語学力と実践性のある専門能力を伸ばし、卒業後の活躍に必要なスキルを身につけます。

●人間生活学部は、「育」をキーワードとする子ども学科と「食」をキーワードとする健康栄養学科の 2 学科から構成されます。この「育」と「食」の面から豊かなヒューマンライフの創造と地域社会の発展に貢献できる人間性豊かな専門職の育成に努めています。

TOPICS

県内・国内・海外からの学生が集う学びの場として、新たな体制のもと、タフなプロフェッショナルの育成を目指します。

造形学部 M D

長岡造形大学 Nagaoka Institute of Design

所在地　〒940-2088 新潟県長岡市千秋4丁目197番地
交通　JR長岡駅からバス15分
TEL　0258-21-3311　FAX　0258-21-3312
設置者　公立大学法人長岡造形大学（長岡市）
開学年　1994年　（法人設立年 2014年）
学生定員　959名　教員数　46名　職員数　29名

学長：和田　裕
WADA Hiromu
プロダクトデザイン全般
任期：2014.4 ～ 2018.3

デザインの力で地域と世界をつなぐ

HISTORY & MISSION

「造形を通して真の人間的豊かさを探求し、これを社会に還元することのできる創造力を備えた人材を養成する」ことを建学の理念とし、地域社会を教育・研究の場としてとらえ、造形分野のみならず幅広いフィールドで活躍できる価値創造型の人材を育成します。

PROFILE

造形各専門分野の知識・技能を高める科目、分野を越えた横断的科目による学際的な学びの機会をつくることで、幅広い業種や職種で活躍できるハイブリッド型のデザイナーを育成します。合わせて、地域社会連携科目による実践的なプロジェクトで、「社会人基礎力」「構想力」「造形力」を身につけます。

TOPICS

地域連携の核となる「地域協創センター」では行政、産業、地域へのデザインサポートを行うとともに、社会人対象の造形講座「市民工房」や小学生対象の造形情操プログラム「こどものものづくり大学校」を提供しています。さらに、デザインを通じて地域社会との連携を深めるため「デザインマネジメント研究会」を発会し、地域企業の経営者対象の講座や実務担当者対象のワークショップなどを行っています。また、2018年度には大学院をリニューアルし、「イノベーションデザイン」を核とした新たな価値の創造を目指す人材の養成に挑戦していきます。

国際政策学部

人間福祉学部

看護学部 M

山梨県立大学 Yamanashi Prefectural University

所在地　〒400-0035 甲府市飯田5丁目11番1号
交通　JR甲府駅から徒歩20分
TEL　055-224-5261　FAX　055-228-6819
設置者　公立大学法人山梨県立大学（山梨県）
開学年　2005年　（法人設立年 2010年）
学生定員　1,100名　教員数　104名　職員数　22名

学長：清水一彦
SHIMIZU Kazuhiko
教育学
任期：2015.4 ～ 2019.3

「地域を愛し、地域を育てる」大学を目指して

HISTORY & MISSION

本学は、山梨県立女子短期大学と山梨県立看護大学を統合し、国際政策学部、人間福祉学部、看護学部及び看護学研究科の3学部1研究科を有する総合大学として2005年に開学、2010年に公立大学法人化して今日に至ります。

地域的視点と地球的視点、個別的視点と総合的視点を兼ね備えた知を創造・継承・活用し、豊かで生き生きとした社会の発展に寄与する知（地）の拠点として、地域社会と共に歩みを進めています。

PROFILE

●国際政策学部：地域の自然、文化、産業を豊かにして地域の活力をつくり、平和で豊かな国際社会の形成に貢献できる人材を育成します。

●人間福祉学部：乳幼児から高齢者まで誰もが人間らしく、その人らしさを発揮して生活できる地域社会づくりに主体的かつ実践的に貢献できる人材を育成します。

●看護学部：優れた看護実践により地域に貢献できる人材を育成します。

●看護学研究科：高度専門職業人、看護学教育者及び看護学研究者等の人材を育成します。

TOPICS

2017年度の重点的取組は次のとおりです。

●教育の内部質保証の実質化

●大学のミッションを反映した大学院づくり

●学生の海外武者修行の奨励・支援

●大学運営の集中と選択

都留文科大学 Tsuru University

所在地　〒402-8555 山梨県都留市田原3丁目8-1
交通　富士急行線都留文科大学前駅から徒歩5分
TEL　0554-43-4341　FAX　0554-43-4347
設置者　公立大学法人都留文科大学（都留市）
開学年　1960年　（法人設立年 2009年）
学生定員　2,800名　教員数　89名　職員数　40名

学長：福田誠治
FUKUTA Seiji
教育哲学
任期：2014.4 ～ 2018.3

教員養成系の文学部で人間探求を

HISTORY & MISSION

都留文科大学は、半世紀以上にわたり教員養成系の大学として発展してきました。山梨県臨時教員養成所を 1953 年に設立、1955 年に都留市立都留短期大学へ、そして 1960 年に 4 年制大学（文学部初等教育学科、国文学科）となりました。その後、英文学科、社会学科、比較文化学科を増設し、2017 年 4 月には新たに国際教育学科を開設しました。また、1 年制の専攻科（教育学）と大学院（文学研究科修士課程 5 専攻）を揃えています。そして、2018 年 4 月には、初等教育学科を従来の小学校及び中学校・高等学校の国語・英語・社会科の教員免許に加えて中学校の数学・理科の教員免許も取得可能な「学校教育学科」に、社会学科を地域で活躍できるグローバルな視点を持った人材を養成する「地域社会学科」に改編し、同 2 学科を設けた「教養学部」の新設を申請中（届出書類提出中）です。

PROFILE

- 新講義棟のオープン：国際教育学科の開設に伴い建設した新講義棟が 2017 年 10 月にオープンします。
- 留学制度：短期から長期まで多彩な留学プログラムを用意しています。
- 給付型奨学金：「成績優秀者奨学金」や留学を支援する「グローバル教育奨学金」などがあります。

TOPICS

本学では、留学支援に力を入れており、毎年多くの学生が海外の名門大学で学んでいます。また、2017年4月に開設した国際教育学科では、デンマークを中心に北欧の大学等に留学先を広げるなど、今後ますます留学が活発に行われるようになります。

看護学部 M D

長野県看護大学 Nagano College of Nursing

所在地　〒399-4117 長野県駒ヶ根市赤穂1694番地
交通　JR大田切駅から徒歩10分
TEL　0265-81-5100　FAX　0265-81-1256
設置者　長野県
開学年　1995年
学生定員　384名　教員数　60名　職員数　10名

学長：清水嘉子
SHIMIZU Yoshiko
母性・助産看護学
任期：2014.4～2018.3

豊かな人間性と看護の心をたずさえた看護職者の育成

HISTORY & MISSION

長野県看護大学は、公立看護系大学の草分けとして1995年に開学し、23年目を迎えました。看護学部の卒業生や大学院博士前期課程・博士後期課程の修了生は1,700人を超えており、公立大学としての使命を果たしています。

看護実践国際研究センターを実践活動・研究の拠点として位置づけ、地域に根ざした活動を教育と一体となって展開しています。また、病院や施設と連携し、看護職者の育成に力を入れています。

PROFILE

- 看護の単科大学であり、看護学部、大学院博士前期課程・後期課程が設置されています。
- 保健師教育は学部生全員が必修とし、助産師教育は選択制により養成しています。
- 保健師免許取得後、申請により養護教諭2級の免許が取得できます。また、助産師免許取得後、申請により受胎調節実地指導員の免許が取得できます。
- きめ細かい学生支援体制と充実した教育環境の中で学ぶことができます。
- 国際看護実習（選択）ではサモア国立大学と相互交流による実習を行っています。また、大学院の看護海外研修（選択）では米国のサンフランシスコ大学やサミュエルメリット大学（オークランド市）で研修をします。

TOPICS

2011年6月から認定看護師教育課程の教育がスタートしました（2017年度は認知症看護分野を開講）。

社会福祉学部

環境ツーリズム学部

企業情報学部

長野大学 Nagano University

所在地　〒386-1298 長野県上田市下之郷658-1
交通　上田電鉄別所線大学前駅から徒歩約10分
TEL　0268-39-0001　FAX　0268-39-0002
設置者　公立大学法人長野大学（上田市）
開学年　1966年　（法人設立年 2017年）
学生定員　1,270名　教員数　56名　職員数　38名

学長：中村英三
NAKAMURA Eizo
社会福祉学
任期：2017.4 ～ 2021.3

「地域の未来」を創造する人材を育成する

HISTORY & MISSION

長野大学は、旧塩田町（現上田市）の出資により1966年に「公設民営方式」の私立大学として開学しました。この間地域で活躍できる人材育成に取り組み、13,000名を超える卒業生を社会に輩出してきました。

私立大学としての50年の歴史を踏まえ、2017年4月、上田市を設置団体とする公立大学に生まれ変わりました。地域に根ざした大学としてこれまで以上に地域社会の人々と協働し、社会・経済の担い手不足など、地方が直面する課題の解決に取り組み、「地域の未来を創造できる人材」を育成します。

PROFILE

●社会福祉学部（福祉・心理・教育）、環境ツーリズム学部（環境・観光・地域ビジネス）、企業情報学部（経営・情報・デザイン）の3学部とも、地域課題の解決に寄与できる学問領域と捉え、教育・研究活動を展開。

●対話的討論により、自身で考え、判断できる能力を養成する「教養教育」、職業人として必要な能力を養成する「専門教育」、地域社会の人びととの学びを通じて、地域課題の解決に必要な多面的・総合的な知識を共創する力を育成する「地域協働型教育」を教育の柱に据える。

●地域を主題とした研究を推進し、「地域課題の解決システム」と新たな地域の創造に寄与する人材を受け入れ、育成し輩出する「地域人材の循環システム」を構築する。

TOPICS

2017年度に「地域づくり総合センター」を創設し、地域貢献活動の総合窓口としての機能を果たすとともに、市への政策提言を行うなど政策課題の解決に協力する。

工学部 M D

富山県立大学 Toyama Prefectural University

所在地　〒939-0398 富山県射水市黒河5180
交通　あいの風とやま鉄道小杉駅からバス5分
TEL　0766-56-7500　FAX　0766-56-6182
設置者　公立大学法人富山県立大学（富山県）
開学年　1990年　（法人設立年 2015年）
学生定員　1,530名　教員数　116名　職員数　38名

学長：石塚　勝
ISHIZUKA Masaru
応用流体工学、流体機械、伝熱工学
任期：2017.4～2019.3

創造力と実践力を兼ね備え技術立県を支える人材を育成

HISTORY & MISSION

富山県立大学は、富山県立技術短期大学（1962年開学の富山県立大谷技術短期大学を1972年に改称）を前身とし、技術立県の新たな拠点として工学系の高等教育機関の充実が求められるなか、日本海側初の工学系公立大学として1990年に開学しました。

地域及び社会に有為な人材を育成し、地域振興の原動力としての富山県民からの期待や、生涯学習に対する多様な要請に応え、科学技術の新たな拠点として、学術文化の向上と産業の振興発展に寄与することを目的としています。

PROFILE

●特色ある教育・カリキュラム：4年間を通じた少人数ゼミ、1年次からの専門教育の実施、キャリア形成教育など、各学科が明確な目標のもとで特色ある教育を実施。

●キャリアセンター：専門職員や教員が1年次から4年次まで、きめ細かな指導・斡旋・情報提供でサポート。県内はもとより全国の大手・主要企業に多数就職しており、毎年高い就職率を維持しています（2017年3月卒業・修了者就職内定率99.5%）。

●環境教育：持続可能な社会の実現に向けて、「環境への幅広い視点と倫理観」を備えた工学技術者を育成するため、全学横断型の体系的な環境教育プログラムを実施。

TOPICS

地域産業に貢献する魅力ある大学としてのさらなる発展を目指し、2017年4月に医薬品の製造・開発などを研究する「医薬品工学科」を開設し、さらに複合材料、ロボット、電気・電子、土木分野を拡充するための学科改組を行いました。

石川県立看護大学 Ishikawa Prefectural Nursing University

所在地　〒929-1210 石川県かほく市学園台1丁目1番地
交通　JR七尾線高松駅からバス5分
TEL　076-281-8300　FAX　076-281-8319
設置者　石川県公立大学法人（石川県）
開学年　2000年　（法人設立年 2011年）
学生定員　369名　教員数　53名　職員数　13名

学長：石垣和子
ISHIGAKI Kazuko
地域看護学、家族看護学、在宅看護学
任期：2017.4 ～ 2019.3

看護に欠かせない温かい心と確かな技術を

HISTORY & MISSION

石川県立看護大学は「人間の生命や生活の質を真に理解できる豊かな人間性と共に、専門的職業人としての基盤を備え、保健・医療・福祉の幅広い領域で、県民の健康と福祉の向上に貢献できる看護職及び看護指導者を育成する」ことを教育理念として、2000年に開学しました。

人の命や暮らしを理解し、共感的態度をもって援助関係をつくりあげる人材、総合的視野で関連分野と連携する人材、国際的視野を身につけ、将来、看護のリーダーシップを発揮できる人材の育成を目指しています。

2004年に博士前期課程を、2006年に博士後期課程を開設しました。

PROFILE

●地域社会をキャンパスとした学びの機会や海外研修プログラムを増やし、グローカル人材の育成を目指しています。
●地域に開かれた大学として地域ケア総合センター、看護キャリア支援センターを持ち、地域と協働した事業や看護職のキャリア形成支援を展開しています。
●大学院博士前期課程では「地域看護」、「老人看護」、「がん看護」、「小児看護」の分野での専門看護師（CNS）教育課程が認定されています。

TOPICS

●アメリカはもとより、アジアや南米との国際交流が盛んになってきました。
●学生のボランティア活動や自主的な学習行動の単位認定を開始しました。
●2018年には助産師養成課程を開設予定です。

生物資源環境学部 M D

石川県立大学 Ishikawa Prefectural University

所在地　〒921-8836 石川県野々市市末松1丁目308番地
交通　JR野々市駅からシャトルバス「のんキー」、県立大学下車
TEL　076-227-7220　FAX　076-227-7410
設置者　石川県公立大学法人（石川県）
開学年　2005年　（法人設立年 2011年）
学生定員　568名　教員数　67名　職員数　20名

学長：熊谷英彦
KUMAGAI Hidehiko
発酵学、応用微生物学、酵素工学
任期：2017.4～2019.3

持続社会を築く生物資源環境学の専門家を育成

HISTORY & MISSION

本学は石川県農業短期大学（1971年創立）を母体に、社会の新しいニーズに応えるため、2005年に学部を、2009年に大学院研究科博士前期・後期課程を設置し、生物資源環境学の教育・研究を展開しています。

人が自然と共生・共存する価値観への転換が必須であることに鑑み、生物資源環境学を「人間と自然の共生・共存の理（ことわり）」を追求し実践する学術であると捉えました。「理」とは人間性を持った科学技術であり、昔の言葉で言う道理であり、哲学と読み直すこともできます。この学術に関する教育・研究を強力に推進することで、人類の安定した存続・持続的社会の構築を図ります。

PROFILE

●①高度化・学際化を目指す教育研究、②未来を切り拓く有為な人材の育成、③地域における社会・経済の発展や文化の創造、④知的資源を活用した国際社会への貢献を理念とし、地球の再生に向けた循環型社会を築く、バイオテクノロジーと環境の専門家の育成を目指します。

●学部には生産·環境·食品の3学科と生物資源工学研究所、大学院には学科に対応する3専攻と研究所に対応する応用生命科学専攻が備えられ、「共生・共存の理」に果敢にチャレンジします。さらに博士後期課程の自然人間共生科学専攻、生物機能開発科学専攻で成果を集約します。

●地域貢献を強く意識した独創のシーズを探求した教育・研究を推し進めます。

TOPICS

2015年4月から高等学校に加え、中学校教諭一種免許（理科）の教職課程を開設しました。

美術工芸学部 M D

金沢美術工芸大学 Kanazawa College of Art

所在地　〒920-8656 金沢市小立野5丁目11番1号
交通　JR金沢駅よりバス、小立野バス停下車徒歩8分
TEL　076-262-3531　FAX　076-262-6594
設置者　公立大学法人金沢美術工芸大学（金沢市）
開学年　1955年　（法人設立年 2010年）
学生定員　695名　教員数　62名　職員数　13名

学長：前田昌彦
MAEDA Masahiko
油画
任期：2014.4～2018.3

未来を拓く美と知の創造拠点

HISTORY & MISSION

1946年、戦後の混乱と虚脱のなか、学問を好み、伝統を愛し、美の創造を通じて人類の平和に貢献することを希求する金沢市民の熱意により、工芸美術の継承発展と、地域の文化と産業の振興を目指して金沢美術工芸専門学校が創立されました。その後1950年に3年制の短期大学となり、1955年に金沢美術工芸大学として開学しました。さらに、美術工芸研究所、大学院修士課程、芸術学専攻の設置、学科再編を経て、1997年より大学院博士後期課程を併設しています。創立以来、美術、デザイン、工芸、芸術学における世界で活躍する有為な人材を輩出してきました。

PROFILE

●美術科：高度で創造的な技術の修得及び応用を図るとともに、古典から現代までを包含する美術理論を教授研究します。将来、作家や研究者として新時代の美術分野で活躍、貢献できる人材を育成します。

●デザイン科：3つの専攻にわたり連携した教育を行うことで、グローバル化、多様化の進む現代社会において、優れた専門性を発揮できる人材の育成を目指します。

●工芸科：基礎的な造形力や素材に対する多様な技術習得により、ニーズに適応したものづくりや造形表現に取り組み、世界に発信する人材の養成を目指します。

TOPICS

本学では地域に密着した社会連携事業を活発に行っています。「ホスピタリティアートプロジェクト」など地域連携活動で研究成果を広く社会に還元しているほか、産学連携活動でも「金沢の水」など研究成果の多くが商品化され、高い評価を得ています。

経済学部 M D

生物資源学部 M D

海洋生物資源学部 M D

看護福祉学部 M

福井県立大学 Fukui Prefectural University

所在地　〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1
交通　JR福井駅からバス35分
TEL　0776-61-6000　FAX　0776-61-6011
設置者　公立大学法人福井県立大学（福井県）
開学年　1992年　（法人設立年 2007年）
学生定員　1,664名　教員数　160名　職員数　34名

学長：進士五十八
SHINJI Isoya
環境学、造園学
任期：2016.4～2019.3

福井の元気を支える大学を目指して

HISTORY & MISSION

本学は永平寺・小浜の両キャンパスに4学部・3研究科、学術教養センター、地域経済研究所、恐竜学研究所、キャリアセンターなどを備えています。それぞれの部局は特色を発揮しながら発展し、特に2007年に公立大学法人化して以降、大学改革に積極的に取り組んできました。

本学は少人数教育や地域社会の現場から直接学ぶフィールドワーク型教育に力を入れ、「恐竜学」「東アジアと地域経済」「食料・医薬・環境」などを柱とする研究活動でも特色を発揮してきました。

福井県立大学オープン・ユニバーシティ構想を掲げ、福井の元気を支える大学として、学生が活気に満ちたキャンパスライフを送ることができる環境づくりを進め、地域創生やグローバル化などの課題に対応できる地域のリーダーとなる人材育成を目指しています。

PROFILE

- 「新時代の魅力ある大学」「特色ある教育研究の個性的な大学」「地域社会と連携した開かれた大学」の3つを建学の理念としています。
- 厳しい現実社会に適応できるよう、知識や技術の習得だけでなく明朗闊達でたくましい若者の育成を目指します。
- 自治体、大学、企業等のあらゆるセクターや、県内外の有識者とのネットワークを強化し、県民の幅広いニーズに応えます。

TOPICS

恐竜学研究所は、恐竜化石産出量日本一を誇る福井県の恐竜学研究の拠点として、国内外の機関と連携して学術レベルの向上を図るとともに、「恐竜学」「地球生命史学」などの科目を開講して学生に恐竜の魅力を教えています。

看護学部

敦賀市立看護大学 Tsuruga Nursing University

所在地　〒914-0814 福井県敦賀市木崎78号2番地1
交通　JR敦賀駅からバス14分
TEL　0770-20-5500　FAX　0770-20-5548
設置者　公立大学法人敦賀市立看護大学（敦賀市）
開学年　2014年　（法人設立年 2014年）
学生定員　200名　教員数　28名　職員数　14名

学長：交野好子
KATANO Yoshiko
看護学
任期：2014.4 ～ 2020.3

地域医療を支えるリベラルの知と専門知の融合

HISTORY & MISSION

本学は、急速な高齢化と高度医療の進展への対応、地域医療の充実等の時代の要請に応えて、1986年に開学した敦賀短期大学を2013年に廃止し、その校地・校舎を利用して、2014年4月に開学しました。

豊かな教養と総合的な判断力、高度な専門的知識と実践力を有する人材を育成するとともに、看護の発展に貢献できる質の高い研究に取り組むことを通して、人々の健康と福祉の向上に貢献できることを目指しています。

PROFILE

教育課程は一般教養科目、専門基礎科目、看護専門科目に分類し、さらに、看護専門科目を基礎看護、領域別看護、応用看護、統合看護と体系的に編成しています。一般教養科目は「知」の追求の楽しさと広い視野からの事象の分析、統合など科学的思考ができることに重点を置いています。また、看護専門科目の応用看護では、地域医療の充実と発展に貢献できる能力を身につけるという教育目的を受けて、公衆衛生看護学、在宅看護学、救急・災害看護学の3分野から1つを選択して内容を深めた学習ができるカリキュラムを用意しています。

TOPICS

2014年4月に開学し3年が経過しました。この3年間は大学教育・研究の基盤を創ると同時に地域貢献事業として、大学附属の地域・在宅ケア研究センターにおいて地域の健康ニーズを解明する研究、地域住民を対象とした公開講座、看護専門職対象の研究指導講座等を実施しました。地域と共に発展する大学を具現化できるよう努めているところです。

岐阜県立看護大学 Gifu College of Nursing

所在地　〒501-6295 岐阜県羽島市江吉良町3047-1
交通　東海道新幹線岐阜羽島駅･名鉄羽島線新羽島駅から徒歩15分
TEL　058-397-2300　FAX　058-397-2302
設置者　公立大学法人岐阜県立看護大学(岐阜県)
開学年　2000年　(法人設立年 2010年)
学生定員　362名　教員数　53名　職員数　14名

学長：黒江ゆり子
KUROE Yuriko
地域基礎看護学
任期:2014.4～2018.3

創造的に問題解決行動ができる看護職者を育成

HISTORY & MISSION

県民の誰もが安心して暮らせることを追求してきた岐阜県は、高齢化社会における保健・医療・福祉ニーズに対応するためには看護の質の向上が急務であるとし、1994年から1995年にかけて、看護学の教育・研究活動の中核機関として県立大学の設置を決めました。その後準備期間を経て、岐阜県立看護大学は2000年に開学し、2004年には看護学研究科を開設しました。

岐阜県立看護大学では、看護専門職としての責任の遂行とともに、県内の保健・医療・福祉問題に対して理論に裏付けされた創造的・革新的な解決策を提言するなど、改革の原動力となる人材を育成し、また県立大学の特色を活かして、県下の看護職者とともに現地に出向いて共同研究を推進し、看護実践の改善・充実に努めています。

PROFILE

- 看護実践に必要な基本的技術と知識を持つジェネラリストとしての能力を養う。
- 生活者としての人間に対する深い理解と総合的判断力、看護の対象とその家族、地域住民等の本来持つ問題解決能力を支え、健康問題の解決に貢献する能力を養う。
- 保健・医療・福祉等の関係者並びに地域の人々などケアに関わる人々と協働できる能力を養う。
- 看護学研究への関心を高め、看護実践の改革に貢献できる基礎的能力を養う。

TOPICS

2017年度入学者選抜試験から、従来の推薦入試(岐阜県内高校推薦)に加え、大学入試センター試験を課す全国枠の推薦入試を新たに導入しました。

（独立研究科・専門職大学院）
メディア表現研究科 M

情報科学芸術大学院大学 Institute of Advanced Media Arts and Sciences

所在地　〒503-0006 岐阜県大垣市加賀野4丁目1-7
交通　JR大垣駅からバス、ソフトピアジャパン下車
TEL　0584-75-6600　FAX　0584-75-6637
設置者　岐阜県
開学年　2001年
学生定員　40名　教員数　19名　職員数　10名

学長：三輪眞弘
MIWA Masahiro
作曲・現代音楽
任期：2017.4 ～ 2021.3

科学と芸術の融合で高度な表現者＝専門的職業人

HISTORY & MISSION

情報科学芸術大学院大学（通称：IAMAS）は、岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー（1996年開学）を前身として、2001年に開学しました。メディア表現研究科メディア表現専攻を擁する大学院大学です。制作行為を広い視野から捉え直し、科学による専門的技術と、哲学・思想的視野をもった芸術的な制作行為とを融合させることで、新しい文化を創造していく高度な表現者の育成を目指しています。

PROFILE

- IAMASは、先端技術と芸術的創造の融合を理念にメディア文化と産業の分野で常に最先端を走り続ける県立の大学院大学です。1学年20名の少数精鋭主義で、日々未知の領域を開拓しています。
- IAMASのメディア表現研究科での教育の先端性は、工学、デザイン、人文学など、異なる分野の学生によるユニークな研究を生み出します。専門性を習得し、様々な知を統合し、それを新たな領域まで拡張することによって、修了後は高度な表現者として社会における新しい分野で活動し、それを展開する能力を身につけることができます。
- 芸術系、理工系、人文系など、多分野からなる学生間のコラボレーションによりスキルや知識を広げることができ、24時間研究活動に打ち込めるなど教育環境も充実しており、卒業生のOB・OGのネットワークの強さも魅力です。

TOPICS

2014年度からはソフトピアジャパン地区に移転して、社会や地域に開かれたキャンパスを構築し、プロジェクト研究や連携活動等をさらに推進し、現代社会における新たなアカデミズムの追求を行っています。

薬学部 M D

岐阜薬科大学 Gifu Pharmaceutical University

所在地　〒501-1196 岐阜市大学西1丁目25-4
交通　JR岐阜駅・名鉄岐阜駅からバス30分
TEL　058-230-8100　FAX　058-230-8200
設置者　岐阜市
開学年　1949年
学生定員　741名　教員数　70名　職員数　19名

学長：稲垣隆司
INAGAKI Takashi
環境政策論
任期：2015.4 ～ 2019.3

「グリーンファーマシー」を基本理念に薬学教育

HISTORY & MISSION

岐阜薬科大学は、1932年、広く国民の健康・福祉に貢献し、同時に化学工業の振興に寄与する「薬学専門の高等教育機関」として設立された岐阜薬学専門学校を起源としています。1949年、学制改革に伴い岐阜薬科大学として新たに発足、85年に及ぶ歴史と、「伝統の中からこそ真の革新的教育・研究が生まれる」との信念から、情熱的で優れた教授陣により充実した教育・研究を行っています。

PROFILE

●建学の精神である「強く、正しく、明朗に」をモットーに、高邁な人格形成と、「グリーンファーマシー」（ヒトと環境にやさしい薬学、安心・安全を提供できる薬学）を基本理念とした薬学教育を通じて、人類の健康・福祉に貢献できる人材を育成。

●病院・薬局などの医療機関をはじめ、製薬や化学工業、医薬品販売業、行政機関、さらに大学・研究所等の学問分野で、多数の人材が活躍。

TOPICS

本学は、1998年に全国の薬学系大学として初めて大学附属薬局を開設し、実践教育の充実を図っています。また、2007年に岐阜大学と連携して、全国初となる国立大学法人と公立大学が連携した「岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科」を開設したほか、2016年に最先端の連携研究、相互交流を目的に名古屋大学大学院医学系研究科と連携・協力基本協定を結びました。更に2017年度から卒業生全員が薬剤師国家試験を受験できる薬学科のみの学生募集とし、実践力・研究力をもった人材を育成する「医療薬学コース」と「創薬育薬コース」の2コースを設けています。

薬学部

食品栄養科学部

国際関係学部 M

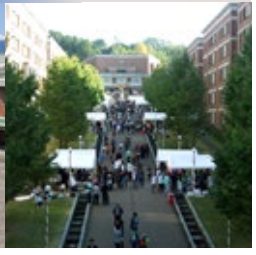
経営情報学部 M D

看護学部 M

薬食生命科学総合学府 M D

静岡県立大学 University of Shizuoka

所在地　〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1
交通　JR草薙駅からバス3分(徒歩15分)
TEL　054-264-5102　FAX　054-264-5099
設置者　静岡県公立大学法人(静岡県)
開学年　1987年　(法人設立年 2007年)
学生定員　2,808名　教員数　262名　職員数　80名



学長：鬼頭　宏
KITO Hiroshi
経済史、歴史人口学
任期：2015.4～2019.3

県民の誇りとなる価値ある大学の実現に向かって!

HISTORY & MISSION

静岡県立大学は、1987年に旧県立3大学を改組、統合して開学し、2007年に法人化されました。現在5学部とそれらの大学院を併設しており、世界文化遺産に登録された霊峰富士を望む草薙キャンパスと小鹿キャンパスで約3,000名の学生が学んでいます。

静岡県の最高学府として、学術的・人的資源を最大限に活用し、研究、教育、地域貢献及び国際交流に取り組んでいます。

PROFILE

●たゆみなく発展する大学
●卓越した教育と高い学術性を備えた研究を推進する大学
●学生生活の質を重視した勉学環境を整備した大学
●地域社会と協働する広く県民に開かれた大学

TOPICS

本学は2002年に「薬食同源」の研究拠点を立ち上げてから、「健康長寿科学」の体系化を進めてきました。そして、2014年度に文部科学省の「地(知)の拠点整備事業(大学COC：Center of Community 事業)」の採択を受けました。

静岡県は、少子高齢化、若者の県外流出、地域産業の衰退といった地域課題を抱えています。人口減少は、経済や雇用の問題だけでなく、寿命を左右する医療、福祉、食品、災害などの要因とも密接に関係しています。人口の維持、増加には魅力ある地域づくりと人材育成が不可欠です。私たちは地方創生の鍵となるべく、大学の知を結集するとともに、地域と一体となって地域課題の解決に取り組み、未来にはばたく人材を世界に送り出す大学としての使命を果たしたいと考えています。

文化政策学部 M

デザイン学部 M

静岡文化芸術大学 Shizuoka University of Art and Culture

所在地　〒430-8533 静岡県浜松市中区中央2-1-1
交通　JR浜松駅から徒歩15分
TEL　053-457-6111　FAX　053-457-6123
設置者　公立大学法人静岡文化芸術大学（静岡県）
開学年　2000年　（法人設立年 2010年）
学生定員　1,240名　教員数　86名　職員数　65名

学長：横山俊夫
YOKOYAMA Toshio
日本文化史、文明学
任期：2016.4 ～ 2020.3

文化力・デザイン力のある実務型の人材を養成

HISTORY & MISSION

静岡文化芸術大学は、2000年に静岡県と浜松市、地元産業界が協力して運営する「公設民営方式」の私立大学として開学しました。豊かな人間性と的確な時代認識や社会認識を持ち、国際社会の様々な分野で活躍できる実務型の人材の養成と、地域、国際、世代が教育研究の場で幅広く融合する“開かれた大学”として地域社会及び国際社会の発展に貢献する大学であることを目的に、地域の方々に支えられ成長してきました。

2010年4月、私立大学から静岡県が設立する公立大学へと移行し、文化と産業の振興の一翼を担う「拠点施設」として、社会との幅広い交流等をさらに図っていきます。

PROFILE

●育成する人材像
- 文化力、デザイン力のある人材
- 豊かな人間性と的確な時代認識や社会認識を持った人材
- ユニバーサルデザインを基本に、快適な生活環境と生活空間を提案できる人材

●重点的に取り組む研究
- 多文化共生を含む文化政策
- アートマネジメント
- ユニバーサルデザイン

TOPICS

社会が求める総合化又は多様化するデザイン力の涵養を図るため、2015年4月にデザイン学部3学科（生産造形学科、メディア造形学科、空間造形学科）を1学科（デザイン学科）5領域に再編しました。

外国語学部 M D

日本文化学部 M D

教育福祉学部 M D

看護学部 M D

情報科学部 M D

愛知県立大学 Aichi Prefectural University

所在地　〒480-1198 愛知県長久手市茨ケ廻間1522-3
交通　東部丘陵線(リニモ)愛・地球博記念公園駅から徒歩5分
TEL　0561-76-8811　FAX　0561-64-1101
設置者　愛知県公立大学法人(愛知県)
開学年　2009年　(法人設立年 2007年)
学生定員　3,043名　教員数　219名　職員数　50名

学長：高島忠義
TAKASHIMA Tadayoshi
国際環境法、国際経済法
任期：2015.4 ～ 2018.3

良質の研究に基づく良質の教育を旨として

HISTORY & MISSION

愛知県立大学は、2009年4月、旧愛知県立大学と愛知県立看護大学を統合すると同時に、学部・大学院を再編して、新しい大学として出発しました。旧県立大の源は1947年設置の愛知県立女子専門学校ですが、1966年に男女共学4年制大学に改組。一方、県立看護大は、1995年に4年制大学として開学しました。両大学は、2007年に愛知県公立大学法人が設置する大学へと設置形態を変更し、その2年後に新大学発足にいたりました。

4学部の長久手キャンパスは瀬戸の山波に囲まれた丘陵地帯に、看護学部の守山キャンパスはしだれ桜の名所東谷山の麓にあります。文、理両系の学部を持つ複合大学として、自然と人間の共生、人間社会における様々な人々や文化の共生、科学技術と人間の共生など、成熟した「共生社会」の実現に資する研究と教育を進めています。

PROFILE

- 知の探究に挑戦する研究者と知の獲得に情熱を燃やす学生が学びあう知の拠点。
- 手づくりの少人数教育。
- 学生のボランティア活動支援や、地域との様々な連携。
- 海外54の学術交流協定校との学術交流、交換留学。

TOPICS

地域貢献として「医療分野ポルトガル語スペイン語講座」、瀬戸市・長久手市教育委員会との協定に基づくスクールボランティア、子育て支援事業などを継続的に実施。2012年度に文部科学省の「グローバル人材育成推進事業」に申請、採択されました。

美術学部 M D

音楽学部 M D

愛知県立芸術大学 Aichi University of the Arts

所在地　〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ケ峯1-114
交通　東部丘陵線（リニモ）芸大通駅から徒歩約10分
TEL　0561-76-2492　FAX　0561-62-2720
設置者　愛知県公立大学法人（愛知県）
開学年　1966年　（法人設立年 2007年）
学生定員　944名　教員数　83名　職員数　24名

学長：松村公嗣
MATSUMURA Koji
日本画
任期：2013.4 ～ 2018.3

“愛・知・芸術のもり”からの創造と発信

HISTORY & MISSION

愛知県立芸術大学は、全国でも数少ない美術学部と音楽学部を併設した公立の芸術大学として 1966 年に開学し、2009 年には大学院博士後期課程を開設しました。

芸術力と人間力を育む大学を目指し、〈芸術文化を担いかつ創造する優れた人材を育成する〉〈世界に発信する国際的な芸術文化の創造の核となる〉〈社会と連携し、芸術文化の発展に貢献する〉ことを目標としています。

PROFILE

- 学生の個性を尊重した個別指導・少人数教育。
- 各界で活躍する芸術家、演奏家、研究者、教育者を輩出。
- 芸術の複合領域での教育研究体制を強化。

TOPICS

社会と連携し芸術文化の発展に貢献するため、学内の芸術資料館や奏楽堂をはじめ県内各地の美術館やホールで展覧会・演奏会を活発に行っているほか、市民向けの講座やワークショップを開いています。

教育に関しては、国内外の著名な芸術家を招き、授業や様々なイベントを行う「アーティスト・イン・レジデンス」や、2011 年からは、海外協定校への派遣留学事業も始め、国際交流事業に積極的に取り組んでいます。また、2014 年 4 月には、主に中部地方の文化財保護を目的に、文化財保存修復所を設立し着実に地域の要望に応えております。

昨年度、創立 50 周年を迎えた本学は、新たな半世紀への歴史を刻んでいきます。

医学部 M D

薬学部 M D

経済学部 M D

人文社会学部 M D

芸術工学部 M D

看護学部 M D

（独立研究科・専門職大学院）

システム自然科学研究科 M D

学長：郡　健二郎
KOHRI Kenjiro
泌尿器科学
任期：2014.4 ～ 2018.3

名古屋市立大学 Nagoya City University

所在地　〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1
交通　市営地下鉄桜通線桜山駅下車すぐ
TEL　052-853-8005　FAX　052-841-6201
設置者　公立大学法人名古屋市立大学（名古屋市）
開学年　1950年　（法人設立年 2006年）
学生定員　4,295名　教員数　514名　職員数　163名

すべての市民が誇りに思う、愛着の持てる大学をめざす

HISTORY & MISSION

名古屋市立大学は、医学、薬学、経済学、人文社会学、芸術工学、看護学、システム自然科学の6学部7研究科からなります。「すべての市民が誇りに思う、愛着の持てる大学をめざす」を使命として、2014年の開学記念日に大学憲章を制定し、それをもとに「15年後に世界をリードする大学をめざす」ことなど52項目からなる「名市大未来プラン」を策定し、その実現に向けた大学づくりに努めています。一昨年の開学65周年記念の式典・事業の成功を踏まえ、70周年、100周年に向けて歩んでいます。

PROFILE

- 世界に発信する先端的研究の推進
- 健康と福祉の向上に資する診療と教育研究
- 次世代育成支援、社会環境の整備発展への貢献

TOPICS

本学では、研究科の枠を超えた学際的な4つの学部やコースを新設しています。1つ目は、経済学研究科と医学・薬学による「医療経済マネジメントコース」で、3領域にまたがるコースはわが国で初めてであり、医療経済や病院経営を担う人材を育成します。2つ目は、人間文化研究科と医学・看護学による「臨床心理コース」で、附属病院に併設した「医療心理センター」と一体になり活動しています。3つ目は、医学と芸術工学による医療機器のデザインを開発する「臨床医療デザイン学分野」で、附属病院の「医療デザイン研究センター」を活用して実践的な教育・研究を行うことが特色です。さらに来年度は、「総合生命理学部（仮称）」の新設を予定しています。

東海地区には理学系学部が少ないため、公立の総合大学として地域社会に貢献してまいります。

三重県立看護大学 Mie Prefectural College of Nursing

所在地　〒514-0116 津市夢が丘1丁目1番地1
交通　近鉄・JR津駅からバス15分
TEL　059-233-5600　FAX　059-233-5666
設置者　公立大学法人三重県立看護大学（三重県）
開学年　1997年　（法人設立年 2009年）
学生定員　430名　教員数　52名　職員数　26名

学長：菱沼典子
HISHINUMA Michiko
基礎看護学
任期：2017.4 ～ 2021.3

未来の医療・福祉を創生する看護プロフェッショナル育成

HISTORY & MISSION

本学は、三重県の看護の教育研究の拠点として、質の高い優秀な看護実践者の育成を目指し、1997年に県内で最初の看護系大学（看護学部看護学科）として開学しました。さらに2001年4月には、看護系大学院（看護学研究科修士課程）を県内で最初に開き、看護の高等教育機関として地域に根づいてきました。

崇高な人間性と幅広い視野を基盤に、先進的な知識と技術を教授することにより、人々がより良く生き、より良く生を終えるために、人々に生涯を通じて看護ニーズに応え得る能力を養います。これとともに看護実践に関する総合的な能力を養い、もって社会の幅広い分野において、人々の保健・医療・福祉の向上に寄与する人材育成を目指します。さらに、看護学の進歩と独自の学問体系の確立に寄与できる将来の看護教育者及び研究者を育成することを教育理念としています。

PROFILE

- 生命の尊厳に基づく倫理観と柔軟な思考力を備え、人間を全人的に理解し、行動できる能力を養います。
- 看護の専門職に必要な知識・技術を教授し、人々がより良く生き、より良く生を終えるために、生涯を通じての看護ニーズに対応し得る能力を養います。
- 多職種の人々と連携し、看護をより有効的に機能させ、地域社会のニーズに適切に対応できる能力を養います。

TOPICS

今年創設20周年を迎えました。今後も三重県内唯一の県立大学として、保健・医療・福祉の向上に寄与できるよう魅力ある大学づくりを進めていきます。

環境科学部 M D

工学部 M D

人間文化学部 M D

人間看護学部 M

滋賀県立大学 The University of Shiga Prefecture

所在地　〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町2500
交通　JR南彦根駅からバス15分
TEL　0749-28-8200　FAX　0749-28-8470
設置者　公立大学法人滋賀県立大学（滋賀県）
開学年　1995年　（法人設立年 2006年）
学生定員　2,687名　教員数　200名　職員数　57名

学長：廣川能嗣
HIROKAWA Yoshitsugu
工学
任期：2017.4 ～ 2021.3

「環境と人間」をキーワードに教育研究を推進

HISTORY & MISSION

滋賀県立大学の起源は、1950年に創設された滋賀県立短期大学に遡ります。その後、時代のニーズに応えるための変革が求められ、短期大学で培われてきた学術研究の成果や蓄積された資源の活用を図りつつ改組転換を行い、1995年に滋賀県立大学は開学しました。2006年には公立大学法人として新たにスタートし、「環境と人間」をキーワードとした教育研究をさらに推進するとともに、地域連携機能の強化にも積極的に取り組んでいます。

PROFILE

●知と実践力をそなえた人が育つ大学：「キャンパスは琵琶湖。テキストは人間。」をモットーに、フィールドワーク、実験・実習を多く取り入れた実践的な教育・研究を実施。全学共通科目である「人間学」では、人間を深く見つめ、具体的・現実的な問題を通して、人が育つことを目指しています。

●地域に学ぶ：教育・研究・社会貢献のそれぞれの取組みを通じて、本学の地域志向を明確にし、地域課題基礎教育の導入や教育プログラムの体系化を通じて、『変革力』を備えた人材の育成を目指して取り組んでいます。

TOPICS

2017年4月1日、工学部に「地域ひと・モノ・未来情報研究センター」を設置しました。これは地域住民と共に、ICT（情報通信技術）化手法による地域課題の解決に取り組む研究開発拠点として設立するもので、環境科学部や人間文化学部、人間看護学部とも連携して教育・研究を進め、ICT化による地域産業の創出や地域ICT化の中核となる人材育成を行います。

文学部 M D

公共政策学部 M D

生命環境学部 M D

京都府立大学 Kyoto Prefectural University

所在地　〒606-8522 京都市左京区下鴨半木町 1-5
交通　市営地下鉄烏丸線北山駅から徒歩 7 分
TEL　075-703-5101　FAX　075-703-5149
設置者　京都府公立大学法人（京都府）
開学年　1949年　（法人設立年 2008年）
学生定員　1,991名　教員数　148名　職員数　62名

学長：築山　崇
TSUKIYAMA Takashi
生涯学習、社会教育
任期：2017.4 ～ 2020.3

魅力ある学びのコミュニティーづくりを加速

HISTORY & MISSION

京都府立大学は、京都府簡易農学校（1895 年創立。のちに農林専門学校と改称）と、京都府立女子専門学校（1927 年創立）にその起源をもち、創立 120 年以上の歴史を有する大学です。文学、公共政策、生命環境の 3 学部と 3 研究科を擁し、京都府立医科大学とともに、京都府公立大学法人として 1 法人 2 大学の運営形態をとっています。京都地域未来創造センターが中心となって、地域貢献活動にも積極的に取り組み、京都府における知の拠点として、更なる発展を期しています。

PROFILE

●教員一人当たりの学生数が約 13 名という、教員・学生相互の密度の高いコミュニケーションをベースに、実験・実習、フィールドワークなど質の高い教育を実現しています。

●府立京都学・歴彩館、府立植物園、京都コンサートホールなどが立地する北山文化環境ゾーンにあり、最寄りの地下鉄北山駅から JR 京都駅には 15 分とアクセスも容易です。

TOPICS

地方創生の担い手などを育てる取組みとして、グローカル人材育成や地域創生人材育成（COC+ 事業）の新たな教育プログラムを進めています。また、2014 年に始動した 3 大学（本学、京都府立医科大学、京都工芸繊維大学）共同教養教育については、カリキュラムの充実や学生交流など取組みを推進しています。さらに、日本の伝統的な和食文化や国際京都学など新たな教育研究に取り組んでおり、2019 年度に日本初となる和食文化の高等教育機関の設置を目指しています。

医学部 M D

京都府立医科大学 Kyoto Prefectural University of Medicine

所在地　〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路上る梶井町465
交通　JR京都駅からバス20分
TEL　075-251-5111　FAX　075-211-7093
設置者　京都府公立大学法人（京都府）
開学年　1952年　（法人設立年 2008年）
学生定員　1,298名　教員数　360名　職員数　78名

学長：竹中　洋
TAKENAKA Hiroshi
耳鼻咽喉科学
任期：2017.4 ～ 2020.3

世界トップレベルの医学を地域へ

HISTORY & MISSION

京都府立医科大学は、1872年に西洋医学の導入を願った京都府民の寄付により、京都東山の青蓮院に開設された療病院で診療と医師の育成を始めたことに由来する、我が国でも有数の歴史を誇る医科大学のひとつです。

以来、地域社会の要請に応えることのできる優れた医療人、研究者を養成するという使命を担い、教育・研究・診療のあらゆる面で有数の実績を残してきました。

古都の美しい自然に囲まれたキャンパスで、高度な医学研究や世界トップレベルの最先端医療に触れ、豊かな教養と深い知識を身につけた、地域医療に貢献する一流の医療人を育成しています。

PROFILE

●医学科：幅広い教養、高度の専門的な知識・技術及び高い倫理観を備え、国際的な視野に立てる人材を育成。京都府を中心に全国において医学の第一線で活躍。

●看護学科：看護専門職として総合的な能力を有し、看護学の発展及び保健医療と福祉の向上に貢献できる人材を育成。京都府を中心に全国の病院で看護の発展・充実に寄与。

TOPICS

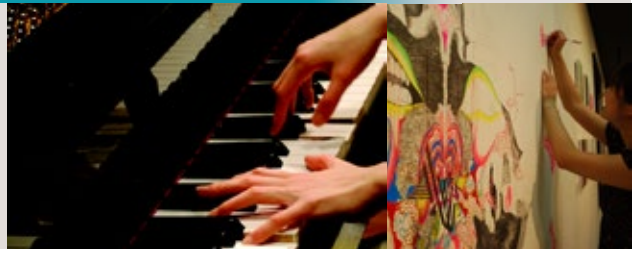
2014年より本学、京都府立大学、京都工芸繊維大学の京都3大学による教養教育共同化がスタートし、各大学の強みと特徴を活かした幅広い教養科目の選択が可能となりました。また京都府北部地域への医療実習などを通じ、地域医療を担う使命感を持った医療人の育成を推進しています。

美術学部 M D

音楽学部 M D

京都市立芸術大学 Kyoto City University of Arts

所在地　〒610-1197 京都市西京区大枝沓掛町 13-6
交通　阪急京都線桂駅からバス 20 分
TEL　075-334-2200　FAX　075-332-0709
設置者　公立大学法人京都市立芸術大学（京都市）
開学年　1969 年　（法人設立年 2012 年）
学生定員　1,027 名　教員数　98 名　職員数　37 名



学長：鷲田清一
WASHIDA Kiyokazu
哲学
任期：2015.4 ～ 2019.3

文化首都・京都における芸術の創造拠点を目指す

HISTORY & MISSION

本学は日本で最も長い歴史を持つ芸術大学で、その歴史は 1880 年に日本初の公立の絵画専門学校として開設された京都府画学校に始まります。その後、1950 年に市立美術大学となり、1969 年には、日本初の公立音楽大学として創設された京都市立音楽短期大学と統合し、美術学部と音楽学部からなる京都市立芸術大学となりました。

130 年以上にわたって、国内外の芸術界・産業界で活躍する優れた人材を輩出し、美術と音楽の屋台骨を支えてきた栄光の伝統を継承しつつ、創造的な精神と技術によって広く社会や文化に貢献することを目指します。

PROFILE

- 本学独自の伝統を踏まえ、芸術の教育研究を「創造活動」として推進する。
- 少人数を対象とした濃密で高度な教育体制を維持・展開する。
- 地域社会と連携しつつ、文化首都・京都の特質を活かした国際的な芸術文化の交流拠点となる。

TOPICS

京都市では大学の更なる発展はもとより、世界の文化芸術の拠点である京都を一層輝かせるため、2023 年を目途に、京都駅東部に本学を移転整備することとしております。

移転に向け、2015 年 3 月に整備の基本的な方向性を示す基本構想を、2016 年 3 月には同基本構想を基に、具体的な整備規模、必要な機能等を盛り込んだ移転整備基本計画を策定しました。

地域経営学部

福知山公立大学 The University of Fukuchiyama

所在地　〒620-0886 京都府福知山市字堀3370
交通　JR福知山駅からバス10分
TEL　0773-24-7100　FAX　0773-24-7170
設置者　公立大学法人福知山公立大学（福知山市）
開学年　2000年　（法人設立年 2016年）
学生定員　494名　教員数　22名　職員数　13名

学長：井口和起
IGUCHI Kazuki
歴史学
任期：2016.4 ～ 2020.3

地域を変える。日本が変わる。世界は変わる。

HISTORY & MISSION

福知山公立大学は、2016年4月、公私協力方式で運営する私立大学から福知山市が設置する公立大学へと移行しました。北近畿地域唯一の4年制大学として、「学びの拠点」の役割を担います。「市民の大学、地域のための大学、世界とともに歩む大学」の基本理念のもと、総合的な知識と専門的な学術を深く教授研究するとともに、地域協働型教育研究を積極的に展開することにより、地域に根ざし、世界を視野に活躍できる高度な知識及び技能を有する人材を育成し、北近畿地域をはじめとする地域における持続可能な社会の形成に寄与することを目的としています。

PROFILE

地域課題の解決能力を育成するため、フィールドに出向き、地域社会が抱えている課題と実際に向き合う地域協働型実践教育を実施しています。4年間の継続的な実践教育を通じて、地域に根ざし、地域活性化を担いながら、日本各地そして世界が抱える課題への対応力を備えたグローカリスト（glocalist）を育成します。

TOPICS

- 基本理念に基づき、本学は次の大学を目指します。①地域社会を支え、地域社会に支えられる大学　②持続可能な社会の創出に貢献する知の拠点大学　③地域と世界をつなぐ、グローカリズム研究実践の拠点大学
- 大学と北近畿地域をつなぎ、関係各機関と連携し、研究・実践するためのプラットフォーム機能を有する「北近畿地域連携センター」、市民や地域住民に向けての教養講座実施、生涯を通した学びの場の提供等を目的とする「市民学習・キャリア支援センター」を設置しています。

現代システム科学域
工学域
生命環境科学域
地域保健学域
工学研究科 M D
生命環境科学研究科 M D
理学系研究科 M D
経済学研究科 M D
人間社会システム科学研究科 M D
看護学研究科 M D
総合リハビリテーション学研究科 M D

学長：辻　洋
TSUJI Hiroshi
経営情報システム
任期：2017.4 ～ 2019.3

大阪府立大学 Osaka Prefecture University

所在地　〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1番1号
交通　南海高野線白鷺駅から徒歩6分
TEL　072-252-1161　FAX　072-254-9129
設置者　公立大学法人大阪府立大学（大阪府）
開学年　2005年　（法人設立年 2005年）
学生定員　6,910名　教員数　646名　職員数　164名

高度研究型大学～世界に翔く地域の信頼拠点～

HISTORY & MISSION

大阪府立大学のルーツは、1883年（明治16年）に大阪獣医学講習所が設置されたところまで遡ることができ、2013年に“創基130年”を迎えました。

開学以来、常に時代を先導する教育・研究拠点を目指して発展してきました。高い志と進取の気風、実学の伝統は今に継承されており、次世代の社会を牽引し、世界を舞台に活躍できる人材を育成しています。

PROFILE

- 2012年4月から、幅広い学問領域で組織した4学域・13学類体制による新しい学士課程教育をスタートさせ、複雑な現代社会の様々な要請に応えられる人材を育成しています。
- 「博士課程リーディングプログラム」や「地（知）の拠点整備事業（COC）」に採択され、グローバル研究リーダーの育成や地域志向教育に取り組んでいます。
- 法人が運営する府大高専を通して、ものづくりの場でのリーダー的資質を備えた高度技術者養成を推進しています。

TOPICS

- 2016年4月、文理融合の人間社会システム科学研究科を設置。
- 「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（特色型）」に採択され、女性研究者の上位職登用促進や研究力向上・研究リーダーの育成を支援。
- 2016年度に独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の評価を受審し、選択評価事項A「研究活動の状況」及びB「地域貢献活動の状況」で「目的の達成状況が極めて良好である」（4段階評価の最上位）の評価を獲得。

商学部 M D

経済学部 M D

法学部 M D

文学部 M D

理学部 M D

工学部 M D

医学部 M D

※M・D＝看護学研究科含む

生活科学部 M D

（独立研究科・専門職大学院）

創造都市研究科 M D

法学研究科 法曹養成専攻

学長：荒川哲男
ARAKAWA Tetsuo
消化器内科学
任期：2016.4～2020.3

大阪市立大学 Osaka City University

所在地　〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138
交通　JR杉本町（大阪市立大学前）駅から徒歩5分
TEL　06-6605-2011　FAX　06-6692-1295
設置者　公立大学法人大阪市立大学（大阪市）
開学年　1949年　（法人設立年 2006年）
学生定員　8,598名　教員数　711名　職員数　274名

笑顔あふれる知と健康のグローカル拠点

HISTORY & MISSION

大阪市立大学は、「大学は都市とともにあり、都市は大学とともにある」という建学の精神のもと、グローバルな都市研究の創造拠点として、都市の多面的な課題に先端的研究で取り組んでいます。

本学は 2017 年で創立 137 年を迎えます。都市とともに歩んできた建学の精神や培ってきた伝統を継承するとともに幅広い「知」を世界に発信するゲートウェイの役割を果たせる、新しい大学像を追求してまいります。

PROFILE

「笑顔あふれる知と健康のグローカル拠点」をスローガンに、8 学部 10 研究科をもつ総合大学ならではの幅広い「知」を最大限に結集し、強い大阪を創っていく牽引力となるよう取り組みます。

学生や教職員等とフラットな対話を重ねながら、一層笑顔があふれる満足度の高いキャンパスづくりに取り組みます。

TOPICS

- 2016 年 4 月「グローバルビレッジ」を開設。キャンパスの国際化に取り組みます。
- 2016 年 4 月、医学研究科内に新たな 4 センター「脳科学研究センター」、「感染症科学研究センター」、「難治がんトランスレーショナルリサーチセンター」、「血管科学トランスレーショナルリサーチセンター」を開設、基礎医科学と臨床研究とを横断し、幅広い研究を行います。
- 2017 年 2 月、大阪市と連携協力に関する基本協定及び健康寿命の延伸に関する包括連携協定を締結。幅広い「知」を活用し、科学的な知見を踏まえた実効性の高い行政サービスに貢献します。

- 経済学部 M D
- 経営学部 D
- 工学部 M D
- 理学部 M D
- 環境人間学部 M D
- 看護学部 M D

（独立研究科・専門職大学院）

- 応用情報科学研究科 M D
- シミュレーション学研究科 M D
- 地域資源マネジメント研究科 M D
- 減災復興政策研究科 M
- 会計研究科
- 経営研究科
- 緑環境景観マネジメント研究科

学長：太田　勲
OHTA Isao
光・電磁波工学、マイクロ波回路工学
任期：2017.4 ～ 2021.3

兵庫県立大学 University of Hyogo

所在地　〒651-2197 神戸市西区学園西町8丁目2-1
交通　市営地下鉄西神・山手線学園都市駅から徒歩10分
TEL　078-794-6580　FAX　078-794-5575
設置者　公立大学法人兵庫県立大学（兵庫県）
開学年　2004年　（法人設立年 2013年）
学生定員　6,248名　教員数　518名　職員数　143名

社会から信頼され、評価される、世界水準の大学を目指す

HISTORY & MISSION

兵庫県立大学は、伝統ある神戸商科大学、姫路工業大学、兵庫県立看護大学が2004年に統合して新たに出発しました。6つの学部に、14の大学院研究科、4つの附置研究所、附属中学校・高等学校を擁する全国屈指の公立総合大学として発展を続けています。

PROFILE

●教育「地域社会や国際社会で活躍する人間性豊かな人材育成」：“グローバル化の推進”“教育の質保証”“地域への貢献”を視野に、高度な研究基盤や兵庫特有の多様な地域資源を活用した特色ある教育を展開するほか、減災復興に貢献する人材を育成するため、新たに「減災復興政策研究科」を2017年に開設。

●研究「次代を切り拓く革新的な研究を世界に発信」：県内の高度な研究基盤（SPring-8、SACLA、「京」等）、他の研究機関・大学等と連携した特色ある研究を推進し、その成果を教育に反映させるとともに地域社会に還元。

●社会貢献「兵庫をフィールドに社会の発展や課題解決に貢献」：地域産業界との強い絆を生かした産学連携活動や、地域特性と大学の特色がマッチした地域創造活動に取り組むなど、地域の課題・ニーズに対応した取組みの一層の推進を図ることにより、地域社会への貢献を果たす。

TOPICS

2014年の創立10周年・創基85周年を機に、今後、取り組むべき目標として、「創基100周年ビジョン」を策定。

私たちは、社会から信頼され、評価される、世界水準の大学を目指し真摯な努力を続けていきます。

外国語学部 M D

神戸市外国語大学 Kobe City University of Foreign Studies

所在地　〒651-2187 神戸市西区学園東町9-1
交通　市営地下鉄西神・山手線学園都市駅から徒歩3分
TEL　078-794-8121　FAX　078-792-9020
設置者　公立大学法人神戸市外国語大学（神戸市）
開学年　1949年　（法人設立年 2007年）
学生定員　1,870名　教員数　89名　職員数　82名

学長：指　昭博
SASHI Akihiro
歴史学、西洋史
任期：2017.4 ～ 2019.3

広い国際的視野に立って活躍できる人材を育成する

HISTORY & MISSION

神戸市外国語大学は、1946年に創設された神戸市立外事専門学校を母体として、1949年に開学しました。

外国語並びに国際文化に関する理論と実際を教授研究し、高い外国語運用能力、広い国際知識、法・経・商等の深い教養を備えた国際的人材を育成するとともに、文化の発展向上に寄与することを目的としています。

PROFILE

- 2カ国語以上の外国語を習得し、かつ「洗練された外国語能力」を備えた人材を育成することを目標として、語学授業では密度の高い少人数制を実践しています。
- 同時通訳・翻訳など、高度な国際的コミュニケーション能力を持った人材を育成するため、英語運用能力を強化する「国際コミュニケーションコース」を設置しています。
- 世界39大学と交流協定を締結し、長期・短期留学派遣制度等で留学を目指す学生の支援を行っています。
- 就職支援として、多種多様なセミナーを開催。豊かな国際感覚と高い語学力を持つ学生を大手企業へ多数輩出し、高い就職率を誇っています。
- 市教育委員会と連携し、小・中・高等学校教員への英語教育法の研修を実施しているほか、語学・文学・文化等をテーマにした市民講座を実施するなど、本学の特色を生かした地域貢献事業にも取り組んでいます。

TOPICS

2016年11月、「模擬国連世界大会」を日本で初めて開催しました。世界中から学生が集まり、実際の国連と同様の議論を全て英語で行うものです。熱い討議や、日本文化・歴史の発信が行われる国際交流の機会となりました。

看護学部 M D

神戸市看護大学 Kobe City College of Nursing

所在地　〒651-2103 神戸市西区学園西町3丁目4番地
交通　市営地下鉄西神·山手線学園都市駅から徒歩10分
TEL　078-794-8080　FAX　078-794-8086
設置者　神戸市
開学年　1996年
学生定員　465名　教員数　62名　職員数　15名

学長：鈴木志津枝
SUZUKI Shizue
がん看護学
任期：2017.4～2019.3

人間性豊かな看護専門職のリーダーを育成

HISTORY & MISSION

神戸市看護大学は、神戸市立高等看護学院（1959年開設）を母体に、その後短期大学として24年を経て、阪神淡路大震災の翌年1996年に開学しました。

神戸市では、地域における看護や学校保健、産業保健への対応など、市民から多様な期待が寄せられ、より高度な専門知識と、豊かな人間性を併せ持つ看護職を養成するため、4年制大学における看護基礎教育の必要性が種々の施策のうちの最重点項目として挙げられていました。

神戸市看護大学は、大震災からの復興を願う人々の祈りと期待に支えられて誕生した、文字どおり神戸市の復興と共に歩んできた大学です。苦難と闘い、危機を乗り越えてきた人々の強さと優しさは、建学の精神となっています。

PROFILE

- 人間の生命への直接的な関わりとしてのケアを学問的に探求し、その成果を地域で機能させるためのシステム開発を行いながら、看護学の発展に寄与することを目指す。
- 看護の実践・教育の分野においてリーダーとして貢献できる資質、看護学を発展させる研究者として活躍するため必要となる基礎的能力を備えた看護職を育成する。

TOPICS

- 2012年12月に、ワシントン大学看護学部と教員同士の交流などを定めた学術協定を締結しました。
- 2013年度、文部科学省「地（知）の拠点整備事業（大学COC事業）」に採択されました。
- 2016年度、大学院博士前期課程に助産学実践コースを新設しました。

医学部 M D

奈良県立医科大学 Nara Medical University

所在地　〒634-8521 奈良県橿原市四条町840番地
交通　JR畝傍駅・近鉄橿原線八木西口駅から徒歩10分
TEL　0744-22-3051　FAX　0744-25-7657
設置者　公立大学法人奈良県立医科大学（奈良県）
開学年　1945年　（法人設立年 2007年）
学生定員　1,222名　教員数　373名　職員数　92名

学長：細井裕司
HOSOI Hiroshi
耳鼻咽喉・頭頸部外科学
任期：2014.4 ～ 2018.3

MBT構想により産業の創生を

HISTORY & MISSION

奈良県立医科大学は、1945年4月に奈良県立医学専門学校として設立されました。1948年に奈良県立医科大学（旧制）学部を開設、1952年には新制大学として奈良県立医科大学医学部医学科が設置されています。また、2004年には医学部看護学科が開設されました。このときより本学は医学部医学科、看護学科を擁する医科大学となり、以後着実に歩みを続けています。

PROFILE

- 医学、看護学および関連領域で、地域のみならず国際的に通用する高度の医療と研究を通じて、地域社会さらには広く人類の福祉に寄与する。
- 基本的知識・技能および生命倫理・医の倫理を習得させるとともに、臨床・研究・教育のいずれの分野でも活躍できる独創性、応用力と豊かな人間性を身につけた人材を育成する。
- 附属病院は、新しい社会的要請に対応できる体制を確立するとともに、先進的高度医療と地域のニーズを担う。

TOPICS

- 新キャンパスの2021年度オープンを目指して、整備の前提となる本学の将来像を県と共同で策定しました。
- MBT構想（医学を基礎とするまちづくり）を推進しています。少子高齢社会を迎えた今、医師がもつ知見をもっと社会に役立てたいと考えています。人が関わるすべてのものを医学的見地からサポートし、新たな産業の創生を目指します。

地域創造学部

奈良県立大学 Nara Prefectural University

所在地　〒630-8258 奈良市船橋町10
交通　JR奈良駅・近鉄奈良駅から徒歩10分
TEL　0742-22-4978　FAX　0742-22-4991
設置者　公立大学法人奈良県立大学（奈良県）
開学年　1990年　（法人設立年 2015年）
学生定員　600名　教員数　32名　職員数　14名

学長：伊藤忠通
ITOH Tadamichi
財政学
任期：2015.4～2018.3

奈良の再発見を通して日本と世界に貢献する

HISTORY & MISSION

奈良県立大学は、1953年に開学した奈良県立短期大学を起源にしています。1990年に商学部を置く4年制大学として開学し、2001年に商学部を地域創造学部に改組転換するとともに奈良県立大学に改称しました。

奈良県立大学は、幅広い教養と深い専門性を修得し、地域の新たな価値の創造や地域力の向上にリーダーシップを発揮できる、自尊自立のたくましい人材育成を目指しています。2015年度には公立大学法人となりました。

PROFILE

地域社会の持続と発展を目指し、「観光創造」、「都市文化」、「コミュニティデザイン」、「地域経済」の4つの領域において、「志向性をもつ学びの共同体」として教育内容の領域ごとに教員と学生のグループを設けて教育を行う「学習コモンズ制」を導入して、ゼミを中心とした徹底した対話型少人数教育を行うとともに、フィールド科目を必修として実社会での活動を体験する実践型教育を行っています。

TOPICS

文部科学省の大学改革推進事業である「地（知）の拠点整備事業（大学COC事業）」に採択され、「地学連携と学習コモンズシステムによる地域人材の育成と地域再生」をテーマに事業実施中。また、2016年度より参加校として「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC＋）」に取り組んでいます。

現在、大規模なキャンパス整備計画を進めています（上記写真左）。2015年5月に地域交流棟が完成しました（同右）。

医学部 M D

保健看護学部 M D

和歌山県立医科大学 Wakayama Medical University

所在地　〒641-8509 和歌山市紀三井寺811-1
交通　JR紀三井寺駅から徒歩10分
TEL　073-447-2300　FAX　073-441-0713
設置者　公立大学法人和歌山県立医科大学(和歌山県)
開学年　1952年　(法人設立年 2006年)
学生定員　1,149名　教員数　378名　職員数　114名

学長：岡村吉隆
OKAMURA Yoshitaka
心臓血管外科学
任期：2014.4～2018.3

社会・地域貢献のできる、開かれた大学

HISTORY & MISSION

和歌山県立医科大学は、1945年に和歌山県立医学専門学校として開学し、2015年に創立70周年を迎えました。2004年に保健看護学部を開設し、2006年には公立大学法人化を遂げました。医学・保健看護学・医療の様々な分野で活躍する資質の高い人材の養成に取り組んでいます。

PROFILE

●医学教育の質の向上を図るため、自律的な学習の促進や統合的学習、診療参加型臨床実習の充実に取り組むとともに、2016年1月、医学教育分野別評価を受審しました。

●附属病院は、がん診療連携拠点病院、総合周産期母子医療センター、災害拠点病院などあらゆる診療において県の基幹施設となっています。豊富な外科手術件数や内視鏡検査機器などを有し、また、ドクターヘリを早くから導入した高度救急救命センターは全国的にも高い評価を得ています。

●2014年4月より、大学院保健看護学研究科博士前期課程に「がん看護専門看護師コース」を開講し、がん看護専門看護師を目指す看護師が、和歌山県内で受験資格を得ることができるようになりました。

●国際水準の教育・研究を推進するため、海外大学との交流の拡大・強化に努めるとともに、海外からの留学生等が快適に学習できるよう国際交流ハウスの充実に取り組んでいます。

TOPICS

医療系総合大学としてさらなる発展を遂げ、地域医療の充実に一層貢献するため、医学部及び保健看護学部に加え、2021年度の薬学部設置を目指しています。

環境学部

経営学部

環境経営研究科 M

公立鳥取環境大学 Tottori University of Environmental Studies

所在地　〒689-1111 鳥取市若葉台北1丁目1-1
交通　JR津ノ井駅から徒歩20分
TEL　0857-38-6700　FAX　0857-38-6709
設置者　公立大学法人公立鳥取環境大学（鳥取県、鳥取市）
開学年　2001年　（法人設立年 2012年）
学生定員　1,142名　教員数　56名　職員数　36名

学長：高橋　一
TAKAHASHI Hajime
統計ファイナンス、統計学
任期：2014.4～2018.3

「人と社会と自然との共生」を実現していくための人材を育成

HISTORY & MISSION

本学は、「人と社会と自然との共生」を基本理念に掲げ、鳥取県と鳥取市が設置する公設民営の私立大学として2001年4月に開学しました。

2012年4月、鳥取県と鳥取市が公立大学法人を設立し、公立大学として生まれ変わるとともに、環境学部と経営学部を設置。自然環境の保全と人類の経済発展の両面にわたりグローバルに活躍できるバランス感覚に優れた人材を育成しています。

PROFILE

●環境学部：自然環境保全、循環型社会形成、人間環境など幅広い分野の環境関連科目を設置。人と社会と自然が共存するための“環境”問題解決能力をはじめ、行動力やコミュニケーション力といった人間力にも磨きをかけます。また、教職課程（中高理科）を設置しています。

●経営学部：多様なビジネス社会で活躍するためのマネジメント基礎力を養うとともに、企業、地域、情報の視点から経営学を修得します。鳥取県を学びの舞台として地域課題の解決に挑戦しながら、これからの日本や世界のビジネス社会で求められる提案力や実行力を養います。

TOPICS

●2015年に文部科学省の「地（知）の拠点（COC）」大学として認定され、地域と連携した教育カリキュラムを通じて、鳥取で活躍できる人材育成を進めます。

●2016年8月に、教育・研究活動の一層の向上を目指して、実験研究棟を新築しました。

●2017年8月に、受講者が多数の講義にも対応できるよう、大講義棟を竣工予定。

総合政策学部 M D

看護学部 M

島根県立大学 The University of Shimane

所在地　〒697-0016 島根県浜田市野原町2433-2
交通　JR浜田駅からバス15分
TEL　0855-24-2200　FAX　0855-24-2208
設置者　公立大学法人島根県立大学(島根県)
開学年　2000年　(法人設立年 2007年)
学生定員　1,268名　教員数　92名　職員数　65名

学長：清原正義
KIYOHARA Masayoshi
教育行政学
任期：2017.4 ～ 2021.3

地域を見つめる目、世界を知る心を育てる

HISTORY & MISSION

島根県立大学は、創造性豊かで実践力のある人材の育成と、地域に知の還元を行い、地域社会の発展に寄与することを目指し、島根県立国際短期大学（1993年開学）を母体に、総合政策学部と北東アジア地域研究センターを有する大学として、2000年に開学。2012年には、出雲キャンパス（出雲市）に看護学部を開設しました。

2007年から公立大学法人が運営する大学となり、2010年には、法人化した新しい制度に相応しい大学の理念・目標として「島根県立大学憲章」を制定しました。本憲章の精神に基づき、主体的に学び、実践する人材の育成に取り組み、地域に貢献する大学、国際社会の発展に寄与する大学となることを目指しています。

PROFILE

- 総合政策学部：政治学、経済学、法律学など多様な学問を総合的に学習し、複合的な視点を通じて社会や個人の抱える問題を解決する能力を養う。
- 看護学部：市民的教養と看護学の高度な知識・技術を習得し、深い人間愛と倫理観を基盤としたヒューマンケアの基本と実践能力を養う。

TOPICS

2018年4月に、松江キャンパス（松江市）に「保育教育学科」「地域文化学科」からなる新たな4年制の「人間文化学部」を開設予定です。（認可申請中）

また、出雲キャンパスの「看護学部」について、「看護学科」「健康栄養学科」からなる「看護栄養学部」に改編します。

保健福祉学部 M D

情報工学部 M D

デザイン学部 M

岡山県立大学 Okayama Prefectural University

所在地　〒719-1197 岡山県総社市窪木111
交通　JR桃太郎線（吉備線）服部駅から徒歩5分
TEL　0866-94-2111　FAX　0866-94-2196
設置者　公立大学法人岡山県立大学（岡山県）
開学年　1993年　（法人設立年 2007年）
学生定員　1,689名　教員数　168名　職員数　43名

学長：辻　英明
TSUJI Hideaki
食品学
任期：2017.4 ～ 2019.3

教養教育・グローバル教育と地域貢献の推進

HISTORY & MISSION

1993年、岡山県立大学は「人間尊重と福祉の増進」を建学の理念とし、超高齢社会の到来、情報化・国際化の進展等に的確に対応するため、学際色の濃い学術分野を専門領域とする3学部の構成で開学しました。

2007年、自主的・自律的な大学運営のもと県民の期待に応えうる魅力的な大学とするため、公立大学法人岡山県立大学として新たにスタートしました。

PROFILE

●本学は、学術の進展と教育の振興を図り、福祉の増進、文化の向上、地域産業の発展等に寄与する研究活動に取り組むとともに、知性と感性を育み、豊かな教養と深い専門性を備えて新しい時代を切り拓く知識と高度な技術を身につけた実践力のある人材を育成します。

●保健福祉学部では人間の健康や福祉を、情報工学部では人間の知性や行動を、デザイン学部では人間の感性や感動を探求することにより、社会から期待される実学を創造し、地域に貢献するとともに、国際社会へとそのフィールドを広げています。

TOPICS

● 2015年度に文部科学省に選定されたCOC＋事業「地域で学び地域で未来を拓く‘生き活きおかやま’人材育成事業」を推進しています。2016年度から副専攻「岡山創生学」を開講し、地域の方々と地域の課題に取り組むなどにより地域を志向する人材の輩出に努めています。

● 2016年夏に、河南科技大学（中国）、ポートランド州立大学（アメリカ）、冬に東南大学（中国）と学術交流協定を締結しました。

新見公立大学 Niimi College

所在地　〒718-8585 岡山県新見市西方1263番地2
交通　JR新見駅から徒歩25分
TEL　0867-72-0634　FAX　0867-72-1492
設置者　公立大学法人新見公立大学(新見市)
開学年　2010年　(法人設立年 2008年)
学生定員　255名　教員数　29名　職員数　10名

学長：公文裕巳
KUMON Hiromi
医学
任期:2016.4～2020.3

中山間地域から社会に貢献する看護職の育成

HISTORY & MISSION

新見公立大学は、新見公立短期大学（1980年開学）の看護学科及び地域看護学専攻科を改組・転換し、2010年に開学しました。

新見公立短期大学で培ってきた実績を踏まえ、創立40周年となる2020年に向けて、「健やかな子どもの成長、心の豊かさの向上、高齢者の健康寿命の延伸」を目標とする「地域を拓く健康科学」を体系的に研究、教育する特色ある公立大学の構築を目指しています。

PROFILE

●質の高い看護専門職の育成：大学教育における専門知識・技術・態度を身に付ける意義と位置付けを的確に認識するための幅広い教養を涵養する。
●看護の質の向上への研究的貢献と看護の知の生成：地域や県内外の看護職、看護研究者と連携し、研究チームによる知の生成に取り組み、研究機関としての充実を図る。
●知的資源の拠点としての地域貢献：地域の健康ニーズや課題に対する地域住民への助言活動を行い、住民の健康増進、介護予防、健康づくりに関する対策への支援を行う。

TOPICS

2017年4月に「看護学部」を「健康科学部」に名称変更し、看護学科の健康科学に関する研究・教育を深め、短期大学の幼児教育学科、地域福祉学科とともに、「地域で乳幼児から高齢者まで全ての世代の心と体の健康を切れ目なく支援する」多職種連携の在り方を考えています。

人間文化学部 M

経営情報学部 M

生命環境学部 M D

保健福祉学部 M

（独立研究科・専門職大学院）

経営管理研究科

県立広島大学 Prefectural University of Hiroshima

所在地　〒734-8558 広島市南区宇品東1丁目1番71号
交通　市内電車宇品線県病院前から徒歩7分
TEL　082-251-5178　FAX　082-251-9405
設置者　公立大学法人県立広島大学（広島県）
開学年　2005年　（法人設立年 2007年）
学生定員　2,505名　教員数　248名　職員数　127名

学長：中村健一
NAKAMURA Ken-ichi
環境生化学、微生物運動論
任期：2013.4～2019.3

水清く、風光る広島県の知の創造拠点を目指して

HISTORY & MISSION

本学は、2005年に広島県内の3県立大学を再編・統合して開学した4学部を有する総合大学です。流れをたどれば97年を数える歴史ある公立大学で、3万人を超える同窓生からは、学生生活や就職活動など、在学生に対して暖かい支援が送られています。

「広島」「庄原」「三原」の3つのキャンパスには、自習や談話のできるサロンがいくつもあり、睡蓮の咲く池畔や瀬戸内の多島美を望むカフェ、スペイン風中庭など、キャンパスの美しさは抜群です。このキャンパスにおいて教職員と学生が一体となり、本学の基本理念である「地域に根ざした、県民から信頼される大学」の実践がなされています。

PROFILE

科学研究費助成事業の採択件数は中四国・九州・沖縄の27の公立大学中、10年連続第1位を維持しています。また、FD（教育内容等の改善のための組織的取組み）などによる努力の結果、教育力向上も図られ、学生授業満足度が91.1%に達するなど、本学の研究力と教育力には誇るべきものがあります。さらに、キャリア教育推進にも重点的に取り組み、2016年度の就職率は99.4%に達しています。

TOPICS

2014年度から、文部科学省の支援（大学教育再生加速プログラム）を受けて実施している「学生の能動的学修を促す教育プログラム」を学士課程教育の要として全学的に推進するとともに、社会人に対しても2016年度からMBAを開設し、「地域経済のリーダー育成」に取り組んでいます。本学はまさに、知の創造拠点としての自覚のもとに、たゆまぬ進化を遂げるべく活動を展開しています。

国際学部 M D

情報科学部 M D

芸術学部 M D

広島市立大学 Hiroshima City University

所在地　〒731-3194 広島市安佐南区大塚東3-4-1
交通　広島バスセンターからバス13分
TEL　082-830-1500　FAX　082-830-1656
設置者　公立大学法人広島市立大学（広島市）
開学年　1994年　（法人設立年 2010年）
学生定員　1,941名　教員数　196名　職員数　53名

学長：青木信之
AOKI Nobuyuki
英語教育学
任期：2017.4 ～ 2019.3

「国際、情報、芸術、平和」の「知」の拠点

HISTORY & MISSION

本学は、1994年に「科学と芸術を軸に世界平和と地域に貢献する国際的な大学」を建学の基本理念として開学しました。

世界と地域が求める新しい時代の要請に応えるため、「国際、情報、芸術、平和」をキーワードに、特色ある教育研究活動を通じ、学術の振興と感性豊かな創造力、実践力を備えた人材を養成し、教育研究の成果を地域に還元するとともに広く世界に発信しています。

PROFILE

- 国際学部：国際政治・平和、公共政策・NPO、多文化共生、言語・コミュニケーション、国際ビジネスを柱とした学際的なカリキュラム
- 情報科学部：丁寧な基礎共通教育と、情報工学科、知能工学科、システム工学科及び医用情報科学科配属によるきめ細かい情報専門教育
- 芸術学部：日本画、油絵、彫刻、デザイン、工芸各領域における基礎実技を重視した教育と映像メディア造形、現代表現など先端領域の教育
- 全学部の1・2年生を対象とした英語学習プログラム「CALL英語集中」と能力別少人数クラス「英語応用演習」による充実した英語教育

TOPICS

文部科学省「平成27年度地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC＋）」に採択され、圏域内の大学、企業等と協働して「観光振興による地域創生に向けた人材育成事業」に取り組んでいます。また、2018年度に国際学生寮を開設し、留学生との共同生活を通じてたくましいグローバル人材の育成を推進します。

経済情報学部 M

芸術文化学部 M

尾道市立大学 Onomichi City University

所在地　〒722-8506 広島県尾道市久山田町1600番地2
交通　JR尾道駅からバス25分・JR新尾道駅からバス15分
TEL　0848-22-8311　FAX　0848-22-5460
設置者　公立大学法人尾道市立大学（尾道市）
開学年　2001年　（法人設立年 2012年）
学生定員　1,252名　教員数　62名　職員数　24名

学長：中谷　武
NAKATANI Takeshi
経済学
任期：2014.4 ～ 2018.3

「知と美」への探究心と豊かな人間性を培う教育

HISTORY & MISSION

尾道市立大学は、終戦翌年の1946年開学の尾道市立女子専門学校を前身に、1950年に尾道短期大学、2001年に4年制の尾道大学へと再編し、2012年には公立大学法人化を契機に尾道市立大学と改称しました。

本学は、古くから瀬戸内の要衝として経済的に発展するなかで優れた芸術文化を継承してきた尾道の地の特性を反映した、経済情報学部と芸術文化学部からなり、芸術文化学部に日本文学科と美術学科をもつ2学部3学科3研究科の大学です。ユニークな学部・学科構成と少人数教育の利点を生かしながら、教員と学生が人間的な触れ合いのなかで共に学ぶという精神のもと、「知と美」に対する好奇心と探究心、しっかりした基礎学力と高い専門能力、そして幅広い視野と豊かな人間性を培う教育を行い、グローバルに通用する人材を育成することを目指しています。

PROFILE

- 経済情報学部・経済情報学科：経済・経営・情報の3分野にわたって基礎を学んだ後、3年次にこの3分野から専攻するコースを決定する。各自が選択したコースの専門科目や専門演習を履修し、卒業論文を作成する。
- 芸術文化学部・日本文学科：各分野の基礎を学び、各自が選ぶ古典文学・近現代文学・日本語学・民俗学等の専門科目・演習を履修し、卒論を作成。「文芸創作」も開講。
- 芸術文化学部・美術学科：1年次はデッサン・構成・彫刻実習が全員の共通課題。日本画・油画・デザインの3コースの課題を体験し、2年次から専攻するコースを決定。

TOPICS

2017年2月、ベトナムの貿易大学と学術交流協定を締結しました。今後もさまざまな形での国際化を推進します。

教育学部 M

都市経営学部 M

福山市立大学 Fukuyama City University

所在地　〒721-0964 広島県福山市港町二丁目19-1
交通　JR福山駅南口からバス9分
TEL　084-999-1111　FAX　084-928-1248
設置者　福山市
開学年　2011年
学生定員　1,032名　教員数　54名　職員数　27名

学長：田丸敏高
TAMARU Toshitaka
発達心理学
任期：2017.4 ～ 2021.3

地域社会を支える実践的な課題解決者を育成

HISTORY & MISSION

福山市立大学は、2011年4月に教育学部と都市経営学部の2学部からなる新しい公立大学として開学しました。

持続可能な地域社会の発展に寄与する人材の育成（知の伝達）、社会の課題解決に向け地域社会と連携した実践的で学際的な学術研究の推進・新しい学問の創出（知の創造）、地域に開かれた教育研究拠点としての地域文化の向上･国際化時代に相応しい地域社会への貢献（知の発信）を使命としています。

2015年4月に教育学研究科（修士課程）と都市経営学研究科（修士課程）の2研究科を開設しました。今後、学部と大学院教育との連携を図りながら、一段と高いレベルでの教育研究活動や地域貢献活動を展開していきます。

PROFILE

- 段階的・集中的・効果的な履修を目指し、1学期8週間を基本とする4学期制の導入。
- 福山市全体をフィールドとして、地域課題をテーマに地域の実情に触れる体験型・参加型授業の充実。
- 最新設備とCALL教材、定期的なTOEIC試験等の活用による、現代社会に必要な高い英語活用能力の育成。
- 附属機関として附属図書館、附属幼稚園、キャリアデザインセンター、教育研究交流センター、教育支援センター、心とからだのサポートセンターを設置。

TOPICS

第1期生から3年連続で就職率99%という高い実績を挙げる中で、卒業生は様々な分野で活躍しています。今後も地域社会の発展に寄与する人材の育成に努めます。

国際文化学部 M
社会福祉学部 M D
看護栄養学部 M D

山口県立大学 Yamaguchi Prefectural University

所在地　〒753-8502 山口市桜畠3-2-1
交通　JR宮野駅から徒歩3分
TEL　083-928-0211　FAX　083-928-2251
設置者　公立大学法人山口県立大学（山口県）
開学年　1975年　（法人設立年 2006年）
学生定員　1,296名　教員数　107名　職員数　32名

学長：長坂祐二
NAGASAKA Yuji
臨床病態学
任期：2014.4 ～ 2018.3

地域マインド豊かな人材の育成

HISTORY & MISSION

1941年に設立された山口県立女子専門学校を母体とし、以後、山口県立女子短期大学（1950年開学）、山口女子大学（1975年開学）と発展。1996年に男女共学の総合大学となり、山口県立大学と改称しました。

さらに2006年、中国・四国地方の公立大学で最初の「公立大学法人山口県立大学」として新たな門出を迎えました。山口県唯一の「県立大学」として、「人間性の尊重」、「生活者の視点の重視」、「地域社会との共生」、「国際化への対応」の4つを教育理念として掲げ、「地域貢献型大学」として、県民の健康や文化の分野で専門的教育と研究を行い、地域に優れた人材や研究成果を還元することを目指しています。

これらを実現し、学生や県民から信頼され「存在感のある大学」となるために、教職員一人ひとりが依存から自立へ意識改革し、大学運営に学内一体となって、取り組んでいます。

PROFILE

2013年に文部科学省「地（知）の拠点整備事業（大学COC事業）」に採択され、産学公の連携を強め、学際的な知の融合を図る「共生研究システム」と、学生と県民の異世代交流学習の拠点となる『桜の森アカデミー』創設による「共生教育システム」を構築・展開することで、地域の活力を創生する取組みを進めています。

TOPICS

施設の老朽化やキャンパスの分断などの課題解消と、県民の生活に身近な（健康、文化）分野における学術研究機能・人材育成機能等の強化を図るため、現在、キャンパス移転計画が進められています。第1段階として、2017年度から新2号館（学部共通棟）及び新4号館（栄養学科棟）の2棟が供用を開始しました。

経済学部 M

下関市立大学 Shimonoseki City University

所在地　〒751-8510 山口県下関市大学町2-1-1
交通　JR幡生駅から徒歩20分
TEL　083-252-0288　FAX　083-252-8099
設置者　公立大学法人下関市立大学（下関市）
開学年　1962年　（法人設立年 2007年）
学生定員　1,860名　教員数　65名　職員数　45名

学長：川波洋一
KAWANAMI Yoichi
金融論
任期：2016.4～2019.3

学生の「学ぶ力」を高め、国際社会への理解を深める

HISTORY & MISSION

下関市立大学は、1956年に地元の勤労青年有志の発案によって設立された夜間短期大学「下関商業短期大学」を起源として、1962年に開学しました。その後、1983年に国際商学科を、2000年に大学院経済学研究科修士課程を、2011年には公共マネジメント学科を開設しました。

また、2007年に公立大学法人下関市立大学となり、主に教育研究に携わる組織と、主に経営に携わる組織の2つをバランスよく連携させ、社会の要請や学生のニーズに迅速に対応しうる新たな運営体制の下、地域との信頼関係を一層強めていく大学を目指しています。

PROFILE

●教育と研究の一体性に基づく新たな知の創造：教育と研究の一体性を堅持し、教員の教育・研究能力と学生の「学ぶ力」をともに高めて、新たな知の創造に努めます。

●広く世界に目を向けた教育と研究：地の利を活かして、東アジアを中心に国際社会における人々の交流と共生のあり方への理解を深め、新たな展望を切りひらくことを目指します。

●地域に根ざした教育と研究：地域社会が抱える諸問題を市民とともに考え、解決策を探ります。また市民の生涯学習への対応などのために、大学の知的資源を積極的に開放し、市民を交えた知の交流と創造の場として、地域社会の知的センターとなることを目指します。

TOPICS

インターンシップの高度化をテーマに、国内だけでなく国際インターンシップにも取り組んでいます。中国・韓国に加え、シンガポールにも学生を派遣しています。

山陽小野田市立山口東京理科大学 Tokyo University of Science, Yamaguchi

所在地　〒756-0884 山口県山陽小野田市大学通1-1-1
交通　JR雀田駅から徒歩5分
TEL　0836-88-3500　FAX　0836-88-3400
設置者　公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学(山陽小野田市)
開学年　1995年　（法人設立年 2016年）
学生定員　839名　教員数　37名　職員数　27名

学長：森田　廣
MORITA Hiroshi
電子デバイス工学
任期：2016.4 ～ 2020.3

地域のキーパーソンを育成

HISTORY & MISSION

1881 年（明治 14 年）、山口県萩出身で松下村塾門下生の中村精男は、有志とともに東京理科大学の前身、東京物理学講習所を創設しました。1995 年、114 年の歳月を経て、東京理科大学のルーツともいえる山口県に、公私協力方式で開学したのが山口東京理科大学です。科学技術を通して地域社会に貢献し、地域のキーパーソンとなる人材の育成を教育理念としています。

2016 年 4 月から公立大学法人に移行し、行政の強みと東京理科大学の教育研究の強みを結合した「公立理工系大学」として地方創生に貢献します。

PROFILE

●機械工学科:機械制御工学、ロボティクス･メカトロニクス、設計等を専門とした教育・研究を行います。

●電気工学科：電気工学、電子工学、コンピュータ・情報科学を専門とした教育研究を行います。

●応用化学科：有機化学、無機化学、物理化学を基軸に、物質と環境に視点をおいた教育研究を行います。

TOPICS

●技術者教育の質の保証：本学では全学科が、大学の教育プログラムが国際的な水準を満たしているかどうかを審査するJABEE（日本技術者教育認定機構）から認定を受けています。修了生は卒業と同時に技術士第一次国家試験が免除され、技術士補と修習技術者の資格が与えられます。

●東京理科大学との連携：東京理科大学の「実力主義」という教育方針を受け継ぐ山陽小野田市立山口東京理科大学は、姉妹校ならではの教育連携により学生の学びや進路をバックアップします。

保健医療学部 M D

香川県立保健医療大学 Kagawa Prefectural University of Health Sciences

所在地　〒761-0123 高松市牟礼町原281番地1
交通　ことでん志度線原駅から徒歩10分
TEL　087-870-1212　FAX　087-870-1202
設置者　香川県
開学年　2004年
学生定員　390名　教員数　53名　職員数　13名

学長：佐藤　功
SATOH Katashi
放射線医学（胸部放射線診断学、気管支鏡診断学）
任期：2014.4～2018.3

深い人間愛をもつ医療の専門職を育成

HISTORY & MISSION

香川県立保健医療大学は、香川県立医療短期大学（1999年開学）を母体に、生命の尊厳を畏敬する深い人間愛と高い教養、国際的視野を兼ね備え、保健医療従事者の社会的使命を生涯にわたり探究する科学的思考力と創造性をもった専門職人材を育成することを目的に、2004年に開学しました。

2009年に大学院保健医療学研究科（修士課程）を、2012年に助産学専攻科を開設、2013年4月には大学院保健医療学研究科（修士課程）看護学分野に精神看護専門看護師コースを開設し、保健医療の現場と連携した教育研究活動や県民の要望を反映する仕組みづくりなど、県立の高等教育機関としての特色を発揮し、地域の保健医療の向上に貢献することを目指しています。

PROFILE

●看護学科：人間と環境への深い理解と生命尊厳を基盤として、人としての権利を尊重して行動できる豊かな人間性と倫理観、看護への問題解決能力、看護実践力を養う。
●臨床検査学科：臨床検査についての専門知識と技術を修得し、社会環境の変化に対応できる総合的な実践能力を備えた人材を育成する。

TOPICS

2004年の開学以来、保健医療の現場で中核的な役割を果たすことができる質の高い看護師、保健師、助産師、臨床検査技師を養成し、約900名の卒業生・修了生が保健医療の専門人材として活躍しています。2017年4月に博士後期課程（臨床検査学専攻）を開設しました。

愛媛県立医療技術大学 Ehime Prefectural University of Health Sciences

所在地　〒791-2101 愛媛県伊予郡砥部町高尾田543番地
交通　伊予鉄道松山市駅からバス、高尾田バス停下車徒歩9分
TEL　089-958-2111　FAX　089-958-2177
設置者　公立大学法人愛媛県立医療技術大学（愛媛県）
開学年　2004年　（法人設立年 2010年）
学生定員　416名　教員数　50名　職員数　13名

学長：橋本公二
HASHIMOTO Koji
皮膚科学
任期：2014.4 ～ 2018.3

「心が動き、行動する」保健・医療の専門家の育成

HISTORY & MISSION

愛媛県立医療技術大学は、16年間の教育実績を有し2,000名以上の医療従事者を輩出してきた愛媛県立医療技術短期大学（1988年開学）及び短期大学専攻科（1991年設置）を母体として、2004年に開学しました。

急激な高齢化と少子化という社会の変化に伴い、医療従事者に対する要望、要請が大きくなるなか、基本理念と大学教育の根底を「生命の尊厳」と「人間尊重」におき、豊かな人間性と倫理観によって培われた広範な視野と深い人間理解の下に、保健及び医療に関する高度の専門的な知識と技術をもって、人々の健康と福祉の増進に寄与できる実践者の育成を目指しています。

PROFILE

●豊かな感性：深い人間理解と高度な倫理観及び生命の尊厳を基盤とし、豊かな感性により人間の感情・意思及び自己決定権を尊重する人材を育成。
●実践能力：高度の専門的知識・技術を駆使し、科学的根拠に基づいた実践能力を有する人材を育成。
●協調・共働：保健・医療・福祉・教育など他の専門職の役割を理解し、柔軟に協調・共働しうる人材を育成。
●自己教育力：職業人として自らの行動に責任を持ち、かつ継続的な学習により能力を高める人材を育成。
●柔軟な思考：医学・医療技術の進歩や保健医療に対する社会の変化・多様化に対応できる人材を育成。

TOPICS

地域交流センターを中心に自治体や関係団体と連携し、研修会の開催や地域行事への参加など地域貢献活動に積極的に取り組んでいます。

文化学部

看護学部

社会福祉学部

健康栄養学部

看護学研究科 M D

人間生活学研究科 M D

高知県立大学 University of Kochi

所在地　〒781-8515 高知市池2751番地1
交通　JR高知駅から車で20分
TEL　088-847-8700　FAX　088-847-8670
設置者　高知県公立大学法人（高知県）
開学年　1949年　（法人設立年 2011年）
学生定員　1,470名　教員数　129名　職員数　50名

学長：野嶋佐由美
NOJIMA Sayumi
看護学
任期：2017.4 ～ 2021.3

域学共生 ～地域を学びの場にする「県民大学」～

HISTORY & MISSION

高知県立大学は、女子教育では歴史の長かった高知女子大学を前身として 70 余年の歴史があります。現在は 4 学部（文化、看護、社会福祉、健康栄養）、そして大学院の 2 研究科（看護学、人間生活学）があります。

グローバルに考えローカルに活動する「域学共生」を目指し、全学的に教育・研究・社会連携を進め、地域再生の核となる大学づくりに力を入れています。

PROFILE

●少人数教育と地域に根差した教育を行い、自律的人間力を形成します。また、文化学部では働きながら学べる夜間主コースを設置するなど、全学部・研究科で社会人を受け入れ、学び直しの機会を拓いています。

●大学院では、教育・研究者、専門看護師等高度専門職業人および災害看護のグローバルリーダーの育成を行っています。

●保健医療福祉の高度専門職業人の育成：地域社会の関連機関と大学の連携のもとに、実践力と応用力を磨く「問題解決型現場教育」を実践しています。

●地域・地域文化の創造に関わる人材の育成：全学部の学生が地域に入って社会の人々とともに学びあう実習に取り組み、地域の文化や価値について探求します。

TOPICS

2017 年 3 月に「さくら寮」（国際寮）が完成しました。日本人学生と外国人留学生等が、共同生活を通じて相互の交流を深めながら学業に専念できる安心かつ快適な環境を整えました。

システム工学群 M D

環境理工学群 M D

情報学群 M D

経済・マネジメント学群

高知工科大学 Kochi University of Technology

所在地　〒782-8502 高知県香美市土佐山田町宮ノ口185
交通　JR土佐山田駅からバス10分
TEL　0887-53-1111　FAX　0887-57-2000
設置者　高知県公立大学法人（高知県）
開学年　1997年　（法人設立年 2009年）
学生定員　2,415名　教員数　157名　職員数　88名

学長：磯部雅彦
ISOBE Masahiko
海岸工学、沿岸域環境学
任期：2015.4 ～ 2019.3

大学のあるべき姿を常に追求し、世界一流の大学を目指す

HISTORY & MISSION

高知工科大学は、工学系人材の育成を目指して、高知県が設置し、学校法人が運営する公設民営の大学として1997年に開学しました。開学にあたっては、大学のあるべき姿を追求するという壮大な構想のもとで、教育・研究・社会貢献等のシステム設計がなされました。

2009年には公設民営の学校法人から公立大学法人に移行し、2015年度から、高知県立大学と1法人2大学の運営となっています。現在、香美市土佐山田町及び高知市永国寺町の2キャンパスにおいて、4学群、20専攻にわたる幅広い分野で柔軟性の高い人材の育成を行っています。

PROFILE

- 学生の自主性を重んじた「全科目選択制（必修科目なし）」
- 集中的な科目履修を可能にする「クォータ制（4学期制）」
- 大学での学びの目的を理解するための「スタディスキルズ」
- 学士課程と大学院の教育連携を図る「早期卒業制度」
- 学費免除や特待生制度
- きめ細かな就職支援

TOPICS

2017年度中にフューチャー・デザイン研究所を開設予定です。11月4日には開学20周年記念式典を行います。

歯学部 M D

九州歯科大学 Kyushu Dental University

所在地　〒803-8580 北九州市小倉北区真鶴2丁目6-1
交通　JR南小倉駅からバス5分
TEL　093-582-1131　FAX　093-582-6000
設置者　公立大学法人九州歯科大学（福岡県）
開学年　1949年　（法人設立年 2006年）
学生定員　776名　教員数　124名　職員数　30名

学長：西原達次
NISHIHARA Tatsuji
感染分子生物学
任期：2016.4 ～ 2018.3

地域から世界まで 伝統と実績の「口腔医学の総合大学」

HISTORY & MISSION

九州歯科大学は、2014年に創立100周年を迎えました。歯学部を設置する29大学の中で唯一の公立大学として、長い歴史と伝統を持ち、歯科医学・医療の発展に貢献してきました。現在、歯学部には歯学科に加え、4年制の口腔保健学科を設置しており、また大学院にも両分野の専攻を設け、「口腔医学の総合大学」として、優秀な歯科医師・歯科衛生士を養成しています。

今後は、「Think globally, act locally（世界規模で考え、足元から行動せよ）」という行動規範のもと、地域社会のみならず世界の口腔保健医療の発展に貢献できる歯科医療人の育成に努めていきます。

PROFILE

●歯科医療、歯科医学の発展に寄与する学術研究を推進
●地域の中核医療機関として、高度な歯科医療を提供するとともに、医育病院として地域の人々の口腔の健康維持・増進と福祉に寄与
●国際歯科保健医療活動を通して国際交流を推進

TOPICS

● 2015年10月1日、「九州歯科大学憲章」を制定し、これまでの大学基本理念に加え、6項目からなる教育研究目標を定めました。今後、この憲章は学生・教員・職員の3者が一体となって、理念の共有と目標の実現を目指します。
●世界を視野に入れた人材育成：2016年度までに欧米・アジアにある大学12校と学術交流協定を締結しました。この協定をもとに、今後、学生・教員の交流、共同研究等の連携をさらに推進しています。

国際文理学部

文学研究科 D

人文社会科学研究科 M D

人間環境科学研究科 M D

福岡女子大学 Fukuoka Women's University

所在地　〒813-8529 福岡市東区香住ヶ丘1-1-1
交通　JR九州(鹿児島本線)香椎駅から徒歩約15分
TEL　092-661-2411　FAX　092-661-2420
設置者　公立大学法人福岡女子大学(福岡県)
開学年　1950年　(法人設立年 2006年)
学生定員　1,000名　教員数　89名　職員数　29名

学長：梶山千里
KAJIYAMA Tisato
高分子物性・構造
任期:2017.4～2019.3

次代の女性リーダーを育成

HISTORY & MISSION

福岡女子大学は、1923年、我が国初の公立女子専門学校として創立された福岡県立女子専門学校を前身としており、1950年に4年制大学として開学。さらに2006年、公立大学法人福岡女子大学となりました。創立以来、女子の高等教育機関として重要な歴史的役割を果たしてきました。

2011年4月には、国際文理学部1学部のもと、国際教養学科、環境科学科、食・健康学科の3学科を開設。国際社会で活躍できる人材の育成を目指します。

PROFILE

●留学生と日本人学生が共に暮らす学生寮、初年次1年間(留学生は在学期間)の全寮制教育：1ユニット4DKのマンションタイプの部屋に日本人学生3人と留学生1人の4人で共同生活。

●英語教育の重視:1クラス15名程度という少人数制で習熟度別のクラスを編成し、英語によるプレゼンや小論文作成ができるよう教育。

●海外大学との連携、留学生の受入れ：交流協定校が19ヵ国・地域、29大学あり、海外との交流を通してグローバルな人材を育成。留学サポート制度も充実しており、長期、短期の海外留学プログラムを幅広く提供。

●国内・海外での充実した体験学習:実社会での体験を通して未来を切り拓く力を身につけるため、海外現場体験やインターンシップ、サービスラーニングなどの体験型教育プログラムを実施。

TOPICS

2017年4月に大学院人文社会科学研究科(博士後期課程)、人間環境科学研究科(博士後期課程)を開設。

人間社会学部 M

看護学部 M

福岡県立大学 Fukuoka Prefectural University

所在地　〒825-8585 福岡県田川市大字伊田4395
交通　JR田川伊田駅から徒歩15分
TEL　0947-42-2118　FAX　0947-42-6171
設置者　公立大学法人福岡県立大学（福岡県）
開学年　1992年　（法人設立年 2006年）
学生定員　1,014名　教員数　108名　職員数　21名

学長：柴田洋三郎
SHIBATA Yosaburo
組織細胞学、分子解剖学、電子顕微鏡学
任期：2016.4～2018.3

西日本で数少ない福祉系総合大学

HISTORY & MISSION

福岡県立保健婦学校（1945年設置）と福岡県立保育専門学院（1952年設置）を起源とし、1992年に開学、2006年に公立大学法人福岡県立大学として第2のスタートを切りました。人間社会学部と看護学部を有する福祉系総合大学として、関連する分野に関する幅広い視野を持ち、保健・医療・福祉の現場で中核となって活躍する資質を持った優秀な職業人を育成します。また、社会のニーズに応え、地域に根ざし、地域とともに発展する公立大学を目指しています。

PROFILE

●「教員と学生の近さ」「学生同士の緊密な繋がり」を大事にした少数精鋭の教育を実践し、入学時の合宿フォーラム、教養教育や基礎ゼミを充実しています。

●人間社会学部：人間の幸福＝福祉を中心に、専門的知識・技術と実践力を習得します。公共社会、社会福祉、人間形成の3学科を有機的に結合させ、福祉社会の実現を目指す人材を育成します。

●看護学部： 幅広い教養と豊かな人間性を備え、看護の専門職としての確かな判断力と実践能力を身につけ、他の専門職と協働し、健康上の課題に主体的・創造的に対応できる「看護職」を育成しています。

TOPICS

多様化する社会的ニーズに対応できる人材育成を目指すために、学部学科横断型の履修ができる「全学横断型教育プログラム」を実施しています。援助力養成、国際交流、キャリア形成支援の3教育プログラムに加え、2016年度から保健福祉情報教育プログラムを開始しました。

外国語学部

経済学部

文学部

法学部 M

国際環境工学部 M D

地域創生学群

社会システム研究科 M D

（独立研究科・専門職大学院）

マネジメント研究科

学長：松尾太加志
MATSUO Takashi
認知工学・認知心理学
任期：2017.4 ～ 2021.3

北九州市立大学 The University of Kitakyushu

所在地　〒802-8577 北九州市小倉南区北方四丁目2番1号
交通　北九州モノレール線競馬場前北九州市立大学前から徒歩3分
TEL　093-964-4004　FAX　093-964-4000
設置者　公立大学法人北九州市立大学（北九州市）
開学年　1950年　（法人設立年 2005年）
学生定員　5,988名　教員数　261名　職員数　72名

きめ細かなサポート体制でキャリアアップを支援

HISTORY & MISSION

北九州市立大学は、「北方」「ひびきの」の2つのキャンパスに5学部1学群4研究科を擁する総合大学です。1946年に設立した小倉外事専門学校を前身とし、1950年に北九州外国語大学へ昇格。1953年には、商学部（現 経済学部）を開設、名称を北九州大学へ。その後、文学部（1966年）、法学部（1973年）を設置し、2001年には、ひびきのの「北九州学術研究都市」に中核的機関として国際環境工学部を開設するとともに、北九州市立大学と改称。2005年に法人化し、地域創生学群（2009年）を設置。また、付属施設として、基盤教育センター、地域共生教育センター、地域戦略研究所、キャリアセンター、国際教育交流センター、環境技術研究所などを設置しており、地域に根ざした公立大学としてその使命を果たしています。

PROFILE

「地域と歩む」、「環境を育む」、「世界（地球）とつながる」をキーコンセプトとし、大学のプレゼンス向上を目指し、今年4月から第3期中期計画がスタートしました。目標の達成に向け、教育、研究、学生支援、地域貢献をより充実させ、社会で活躍できる人材の育成に取り組んでいきます。

TOPICS

2015年度、文部科学省「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC＋）」に代表校として採択され、学生の地元定着支援のため、様々なプログラムに取り組んでいます。

昨年には創立70周年を迎え、新図書館が誕生しました。今年4月には環境技術研究所の新施設がオープンし、学習や研究活動を支援する環境が充実しました。

経営学部

地域創造学部

国際社会学部

情報システム学部

看護栄養学部 M D

経済学研究科 M

国際情報学研究科 M

長崎県立大学 University of Nagasaki

所在地　〒858-8580 長崎県佐世保市川下町123
交通　松浦鉄道大学駅から徒歩5分
TEL　0956-47-2191　FAX　0956-47-6941
設置者　長崎県公立大学法人（長崎県）
開学年　2008年　（法人設立年 2005年）
学生定員　2,845名　教員数　157名　職員数　54名

学長：太田博道
OHTA Hiromichi
生物有機化学
任期：2015.4 ～ 2019.3

長崎からアジア・世界の発展に貢献できる人材を育成

HISTORY & MISSION

本学は、長崎県立佐世保商科短期大学（1951年創設）を前身とする長崎県立大学（1991年開学）と、長崎県立女子短期大学（1950年開学）を前身とする県立長崎シーボルト大学（1999年開学）を起源に持ちます。それぞれの伝統や実績のうえに更なる進化を目指し、2008年に2大学を統合し、新たな「長崎県立大学」として開学しました。

2016年4月には5学部9学科に再編し、経営学部、地域創造学部、国際社会学部、情報システム学部を開設しました。グローバル化や情報化に対応できる人材育成と共に、教育内容を実学（現場）重視の実践的な内容へ一新し、「主体的に考え、行動できる人材」の育成を目指します。

PROFILE

長崎県の歴史・文化・地理的特性を踏まえ、地域経済の発展と県民の健康・生活・文化の向上を図る学術文化の中心としての役割を担うべく、次の3つのことを理念・目的としています。

- 人間を尊重し平和を希求する精神を備えた創造性豊かな人材の育成
- 長崎に根ざした新たな知の創造
- 大学の総合力に基づく地域社会及び国際社会への貢献

TOPICS

2013年度に採択された文部科学省「地（知）の拠点整備事業（大学COC事業）」の一環として、長崎のしまについて学ぶ「しまなび」プログラムを実施しています。事前指導や「しま」でのフィールドワーク、学習成果の発表や地域への提案を行うことで、問題解決力等の社会人基礎力を養成します。

文学部 M D

環境共生学部 M D

総合管理学部 M D

熊本県立大学 Prefectural University of Kumamoto

所在地　〒862-8502 熊本市東区月出3丁目1番100号
交通　JR熊本駅からバスで交通センターへ、交通センターからバス40分
TEL　096-383-2929　FAX　096-384-6765
設置者　公立大学法人熊本県立大学（熊本県）
開学年　1949年　（法人設立年 2006年）
学生定員　2,053名　教員数　92名　職員数　33名

学長：半藤英明
HANDO Hideaki
日本語学
任期：2016.4 ～ 2020.3

地域に生き、世界に伸びる大学

HISTORY & MISSION

熊本県立大学は 1947 年に熊本県立女子専門学校として創立し、1949 年に熊本女子大学に移行。1994 年総合管理学部設置と同時に男女共学化し、熊本県立大学に改称。2006 年に公立大学法人化した、創立から 70 年の伝統を誇る公立大学です。

人文科学、自然科学、社会科学を網羅する文、環境共生、総合管理の 3 学部、及び学部と直結した大学院 3 研究科で構成されています。

「地域に生き、世界に伸びる」を目標に、地域に根ざし世界に向かってはばたく、優れた人材を育成しています。

PROFILE

●理論と実践の融合を体験する教育の場として、熊本県全体をキャンパスとし、「地域に生きる教育」を行っています。「新熊本学」などの講義で地域を様々な角度から学びつつ、地域体験型教育「もやいすと」育成プログラムやフィールドワークなど現場での体験を通して、実践力を育みます。防災・減災教育も実施しています。

●学科カリキュラムと就職支援・資格試験対策などのキャリアサポートを体系的に連動させたキャリアデザイン教育を展開しています。

TOPICS

2014年度から「地（知）の拠点整備事業（大学COC事業）」として、全学をあげて地域を志向した教育・研究を推進するとともに、2016年度からは「地（知）の拠点大学による地方創生事業（COC＋）」の参加校として、複数大学共同で地域活性化に取り組んでいます。また、国際交流を強化して「世界に伸びる教育」を実現していきます。

看護学部 M D

大分県立看護科学大学 Oita University of Nursing and Health Sciences

所在地　〒870-1201 大分市大字廻栖野2944-9
交通　JR大分駅からバス30分
TEL　097-586-4300　FAX　097-586-4370
設置者　公立大学法人大分県立看護科学大学（大分県）
開学年　1998年　（法人設立年 2006年）
学生定員　386名　教員数　54名　職員数　12名

学長：村嶋幸代
MURASHIMA Sachiyo
公衆衛生看護学
任期：2015.4 ～ 2018.3

時代・社会とともに進化する看護・看護学の教育研究の拠点として

HISTORY & MISSION

1998年、心豊かな看護職の育成、看護学の考究、地域社会への貢献を建学の精神として開学しました。2002年には、大学院修士課程（看護学専攻）、2004年には博士課程（看護学専攻）を開設、2009年からは「健康科学専攻」を設置し、保健医療福祉に関する専門性の高い人材育成と、研究推進を図っています。

PROFILE

「ヒト、人、人間」の総合的な理解の下で、対象者の状況を的確に判断し、自律して最適な看護を提供できる能力、即ち、確かな看護力や技術力、観察力や臨床推論能力、マネジメント能力、人間性や倫理観、改善・改革する力、国際性や他職種と連携する力などを4年間の看護師教育で確実に育成することを目指しています。

TOPICS

2008年から大学院修士課程で、全国に先駆けてナースプラクティショナーの養成を開始し、2016年には本コースが「特定行為に係る看護師の研修制度」に基づく研修機関として厚生労働大臣の指定を受けました。2011年には、修士課程で保健師教育（日本初）と助産師教育を開始しました。

学士課程では4年間をかけて看護師教育を行っています。2015年からCOC事業による「予防的家庭訪問実習」を開始しました。1～4年次の全学部生が縦割りでチームを組み、継続的に高齢者の家庭を訪問する実習科目です。また、養護教諭（1種）養成課程を開設し、看護学の基盤をもった養教を育成しています。

宮崎県立看護大学 Miyazaki Prefectural Nursing University

所在地　〒880-0929 宮崎市まなび野3丁目5番地1
交通　JR宮崎駅からバス30分
TEL　0985-59-7700　FAX　0985-59-7771
設置者　公立大学法人宮崎県立看護大学(宮崎県)
開学年　1997年　(法人設立年 2017年)
学生定員　445名　教員数　61名　職員数　17名

学長：瀬口チホ
SEGUCHI Chiho
地域看護
任期：2017.4～2019.3

実践から学び、他者に責任を負える看護専門職を育成

HISTORY & MISSION

1997年、ナイチンゲール看護論を基盤に、その継承・発展を目指した看護学教育・研究を開始しました。学部では、人間に備わっている力や、人間社会の仕組みの中で病んだり傷ついたりするプロセスについて学び、人々がうまく生きていけるよう、自己の持てる力を差し出す心と技を鍛えていきます。節目ごとに実地に体験し振り返りつつ成長していく教育課程を、学生と教員との双方向授業のもとに展開しています。大学院博士課程は2008年に完成し、変化の激しい時代のニーズに応えられる看護を目指して、地域の人々とともに健康な生活環境をつくりだすための知見を探り、実践で確かめ広げていく努力を重ねています。

2017年から公立大学法人に移行し、大学像である「地域社会と連携し、本県の保健・医療・福祉の充実に貢献する大学」の実現を図っています。

PROFILE

〈看護学部のアドミッション・ポリシー〉

- 健康と生活に関心を持ち、自立した日常生活力を身につけようとしている人
- 他者の言葉に耳を傾け、自分の言葉で自分の思いや考えを論理的に表現できる人
- まわりの人に感謝し、自分を信じ人を信じ、みんなで伸びていこうとする人
- 未知への好奇心と新しいことを受け入れて変化できる柔軟性をもつ人
- 大学で学ぶために必要な基礎学力を有し、主体的に学ぶ姿勢をもつ人

TOPICS

- 2017年から別科助産専攻を開設しました。

人文学部

宮崎公立大学 Miyazaki Municipal University

所在地　〒880-8520 宮崎市船塚1丁目1番地2
交通　JR宮崎駅から徒歩約25分
TEL　0985-20-2000　FAX　0985-20-4820
設置者　公立大学法人宮崎公立大学（宮崎市）
開学年　1993年　（法人設立年 2007年）
学生定員　800名　教員数　31名　職員数　24名

学長：有馬晋作
ARIMA Shinsaku
行政学
任期：2017.4 ～ 2021.3

幅広く学び総合力を身につけるリベラル・アーツ大学

HISTORY & MISSION

宮崎公立大学は、高い識見と国際的な視野を持つ人間性豊かな人材を育成するとともに、広く地域に開かれた大学として生涯学習の振興、産業経済の発展及び文化の向上に貢献することを目的として、宮崎公立大学事務組合の設置により1993年に開学しました。その後、2007年に公立大学法人が設置する大学となり、2011年には法人の設立団体が宮崎市になりました。

教養教育中心の小規模大学で、日本の国公立大学の中で数少ない本格的なリベラル・アーツ大学です。狭く個別的な分野を研究するのではなく、自由な精神で学問の本質を研究し、必要と思われる専門知識を幅広く取り入れて応用する知恵、時代の困難に広い視野で向き合うことができる力を養います。

PROFILE

- 少人数ゼミ教育：少人数のグループによる双方向的指導を行っており、学生と教員の関係が非常に緊密。
- 国際交流：6カ国7大学（中国・韓国・ニュージーランド・カナダ・英国・米国）との間で、留学生・研修生の派遣・受入れ。
- 地域貢献：地域に開かれた大学として市民の生涯学習の振興、産業経済の発展及び学術・文化の向上に貢献。

TOPICS

2014年度から専門課程と教養課程で構成された新カリキュラムを導入。専門課程は、従来の幅広い教育内容を「言語・文化」「メディア・コミュニケーション」「国際政治経済」の3専攻に集約。教養課程では、幅広い教養や語学・ICT等の実践的なスキルを修得。

美術工芸学部 M D

音楽学部 M D

沖縄県立芸術大学 Okinawa Prefectural University of Arts

所在地　〒903-8602 那覇市首里当蔵町1丁目4番地
交通　ゆいレール線首里駅から徒歩10分
TEL　098-882-5000　FAX　098-882-5033
設置者　沖縄県
開学年　1986年
学生定員　491名　教員数　77名　職員数　19名

学長：比嘉康春
HIGA Yasuharu
琉球古典音楽
任期：2014.7 ～ 2018.7

沖縄文化のもつ個性の美と人類普遍の美を追求

HISTORY & MISSION

沖縄県立芸術大学は、沖縄固有の風土によって培われた個性的な芸術文化の伝統を受け継ぎ、新しい創造的芸術文化の形成・発展を担う人材の育成を目的とし、1986年に開学しました。美術工芸学部、音楽学部、大学院、附属研究所、附属図書・芸術資料館を完備した総合芸術大学です。

我が国の最南に位置する立地から、東アジア、東南アジアを軸とした太平洋文化圏の中心として、それらの地域における多様な芸術文化の実態と、沖縄の芸術文化との関わりを明らかにし、その広がりを追究して、汎アジア的芸術文化に特色をおいたユニークな研究教育機関を目指しています。

PROFILE

- 美術工芸学部：沖縄の伝統美術工芸をはじめ、新しい創造的な芸術文化の形成、発展を担う人材を育成する。
- 音楽学部：沖縄の伝統音楽・芸能をはじめ、西洋・東洋にわたる芸術音楽を体系的に教授研究し、音楽芸術分野において社会に貢献できる人材を育成する。
- 附属研究所：地域の伝統芸術及びその関連分野の研究・調査を行い、伝統芸術を解明する。

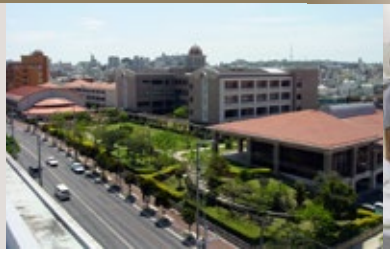
TOPICS

国立台湾芸術大学との学術交流協定締結を機に、春には学長が演奏者として台湾に招かれ、音楽学部間の交流を進めるとともに、秋には美術工芸分野の実技系教員の作品を当大学で展覧し、相互の教育研究交流を促進します。

看護学部 M D

沖縄県立看護大学 Okinawa Prefectural College of Nursing

所在地　〒902-8513 那覇市与儀1丁目24番1号
交通　ゆいレール線旭橋駅下車、那覇バスターミナルからバス15分
TEL　098-833-8800　FAX　098-833-5133
設置者　沖縄県
開学年　1999年
学生定員　338名　教員数　46名　職員数　13名



学長：嘉手苅英子
KADEKARU Eiko
看護学（基礎看護）
任期：2015.4 ～ 2019.3

地域が求める多様な看護職者の育成を目指して

HISTORY & MISSION

沖縄県立看護大学は、県立看護学校の統合と発展的閉校を経て1999年に開学しました。2004年には大学院保健看護学研究科（博士前期課程と博士後期課程）を、さらに2008年には別科助産専攻を新設しました。現在、大学院では「老人看護」「慢性看護」「がん看護」「精神看護」「小児看護」及び「島嶼保健看護（プライマリーケア）」の6分野の高度実践看護者教育を行っています。

本学は、40の有人離島を有する沖縄県で、県民の健康と福祉に貢献し、役割を果たせる看護職者の養成を目標にしています。そのために学部では全員が看護師と保健師の国家試験受験資格を得られる教育課程を用意し、大学院ではそれぞれの分野でリーダーになれる高度実践看護師の育成に力を入れています。また、深刻な助産師不足解消のため、別科も含め毎年30名の助産師を育成しています。

PROFILE

2011年度入学生より教養科目、専門教養科目、広域・基盤看護科目、生涯発達看護科目、統合科目から構成される新しい教育課程が適用されています。教養科目では幅広く学問を学び知性と感性を高め、専門教養科目では看護学の基礎を学び、各看護科目と統合科目では実践に必要な技術・態度と応用能力を養います。

TOPICS

文部科学省「島しょにおける包括的専門看護師の養成」の成果として、2014年度から「実践島嶼保健看護」科目群を正規の教育課程に置き、島嶼県で役割を果たすプライマリヘルスケアを専門とする看護職者養成を継続しています。

人間健康学部 M

国際学群 M

名桜大学 Meio University

所在地　〒905-8585 沖縄県名護市字為又1220-1
交通　名護バスターミナルからタクシー10分
TEL　0980-51-1100　FAX　0980-52-4640
設置者　公立大学法人名桜大学（北部広域市町村圏事務組合）
開学年　1994年　（法人設立年 2010年）
学生定員　1,894名　教員数　101名　職員数　49名

学長：山里勝己
YAMAZATO Katsunori
アメリカ文学、アメリカ文化論
任期：2017.4～2020.3

国際社会で活躍できる人材育成

HISTORY & MISSION

名桜大学は、名護市を中心とした沖縄県北部12市町村と沖縄県の出資による公設民営の大学として1994年に開学し、2010年、設置者変更により公立大学法人となりました。「平和·自由·進歩」を建学の理念としています。

今後の益々の教育研究活動の充実発展、その成果により一層地域に貢献できる大学を目指します。

PROFILE

●多様な現代社会に生きるからこそ教養教育を重視

知性と感性のバランスのとれた円満な人格を備えた国際的教養人を育成するため「名桜型リベラルアーツ教育」を展開。

●幅広くユニークな学部構成―国際学群

国際学類を「国際文化」「語学教育」「経営」「情報システムズ」「診療情報管理」「観光産業」の6専攻で構成。主専攻に副専攻を加え、2つの専門性を獲得することも可能。

●健康支援人材を育成―人間健康学部

スポーツ健康学科（公立大学唯一）と看護学科において、人間としての生き方を探究し、人間の尊厳と権利を擁護できる能力を涵養することにより健康支援人材を育成。

TOPICS

● 2016年11月、多目的グランドが完成しました（日本陸連4種公認取得申請中）。当グランドは400mトラック（6レーン）、フィールド及び人工芝のインフィールドで構成され、夜間照明設備も整っています。

● 2017年4月、助産学専攻科を開設しました。安心して健康な子どもを産み育てられる地域づくりに貢献する助産師を育成します。